

茨城調査時報

No.1

目 次

「機関誌」の復刊に当りて.....	1
祝 辞.....	2
「機関誌」の復刊に当りての座談会.....	5
十二月末現在の本県人口は.....	9
毎月勤労統計調査地方調査結果.....	11
農業経営の変化の概要.....	15
消費実態調査結果概況.....	26
昭和27年の夏作にどのような品種が多く作付されたか.....	30
近 着 書 目 録.....	32
文 芸.....	33

1953.1



細田総務部長

「機関誌」の復刊に当りて

茨城縣統計協會長
茨城縣総務部長 細田 武

輝かしい昭和二十八年の新春を迎え、こゝになつかしい「機関誌」を復刊するにあたり御挨拶を申し上げる機会を得ましたことはわたくしの最も喜びとするところであります。

本県の調査統計事業は中央、市町村当局及び関係方面の非常な御協力によりまして、目ざましく発展し、全国における統計先進県の名に恥じない、輝かしい足跡を印しておりますことは御同慶の至りであります。

今更申し上げるまでもないのでありますが「機関誌」を復刊する趣旨は一面において統計結果の速報を行い、新鮮な統計の活用に資するとともに調査統計に関しまする内外の情報及び紹介記事を登載し、更に一層県市町村の緊密な連絡を図り事業の円滑な運営を期しますること、又他面において関係者の資質の向上をはかりますための研究会の成果及び意見等も努めて登載すること、いたしまして調査統計の改善発達に寄与いたしたいこととあります。

何とぞこれが育成のため格段の御協力を賜わり、よりよい機関誌としての使命を達成することができるよう念願する次第であります。

最後に関係者の皆様方には、せつかく御自愛下され、ますます御発展あらんことをお祈りして御挨拶といたします。

復刊をよろこぶ

行政管理庁統計基準部長

美濃部亮吉

永年の待望であつた「機関誌」の復刊は、茨城県下の統計関係者の大きなよろこびに違いない。

かえりみれば戦後の再建途上の地方統計界において、茨城県は独自の分野を開拓し、確固たる地歩を築いてきた。県統計協会の充実と強化、地方事務所調査課の設置による地方調査網の整備、各郡別に行われる統計大会その他の活潑な行事の数々、1950年センサス記念統計館の建設等われわれの知つてゐるものだけでも枚挙にいとまないくらいである。そして他県の追隨を許さないような思いきつた企画が多いのである。

このような企画は、いずれも村田課長によつてたてられ、そして実行されたものであるから、村田課長の努力に負うところが大きいことは万人の認めるところであるようだ。しかし私は、それらの独創的な企画を受け入れることができる県民性がなかつたならば、今日の成功をもたらすはしなかつたであらうと思う。すなわち永い歴史のうちに培われた進取の氣風が県民性となり、これが文明の利器としての統計への積極的關心となり、今日の茨城県の統計の振興をもたらす要因となつてゐるものと考える。

戦後順風に帆をあげたような統計の発達に伴つて膨張した統計機構は、多難な前途が横たわつてゐる。しかし中央地方の統計家は手を携えて、著しく前進した国民の統計思想を一步も後退させないように努めなければならない。

この意味において、私は「機関誌」の復刊をよろこぶとともに、貴県下の統計家の一そうの御努力を望む次第である。

祝

復

刊

總理府統計局長 森 田 優 三

茨城県統計協会は創立以來活潑な活動を続けて来られた。地方プロツクの研究活動も極めて盛んであるし、まだ拜見していないが他県にその例を見ない統計館も経営しておられる。今回、暫く中絶されていた「機関誌」の復刊をみることになつたのは錦上更に花を添えるものであつて、誠にお芽出たいことである。謹んで祝意を表し、協会員各位の御熱意に敬意を表したい。

茨城県では地方プロツク毎にしばしば研究会が催されて見るべき成績をあげられておられるのであるが、この種の集会は回数に制限があつてそう度々開くというわけにもいかない。その上、集会で耳から吸収する知識は必ずしもその全部が記憶に残るとは申されない。これに対し「機関誌」は任意の回数発行することができ、日夕手許においてその記事は読む人の努力次第で一字残さず脳裡におさめることができる。統計事務にたずさわる人達はその知見をひろめる手段として用うる最良の方法であると思う。

高度化した今日の統計実務にたずさわる人は、絶えず自ら求めて理論と実践の進歩に遅れをとらない心構えが大切である。本誌が精選された記事によつて、協会員各位のこうした眞摯な要請をみたくことができれば、茨城県の統計業務は更に光輝を増し、ひいては県政を裨益すること極めて大なるものある可きを信じて疑わない。

復刊に際し、本誌の今後に絶大な期待を寄せ、一言祝辞とする次第であります。

「機関誌」の復刊に寄す

茨城縣町村會長 関 井 仁

今日われわれの生活に、なくてはならぬ一つの養素となつている統計数字を、普く知らせ平和茨城建設の目的のもとに、統計月報の「機関誌」が、関係各位の御努力によつて、復刊せられたことを、心からお喜びお祝い申し上げます。

人はえてして常日頃最も大事な基礎的工作を等閑にふしており、いざと云う場合に直面してはじめて「しまつた」もうすこし調査研究して置けばよかつた、資料が欲しい等と残念がる欠点を共有しているように思われる。私などその様な場面に度々出会つて苦勞した経験をもつている。

およそ調査統計の仕事ほど重要な仕事はあるまい、にもかかわらず一般世人からはすっかり忘れられている形である。それは全く表面派手に行われる仕事でなく、隠れた文字通り縁の下の力持ち的役割であるからである。立派に出来上つた工事の外装に対しては世人は褒めたゞえるけれども、目に見えない基礎工事に思いをいたすものは極めて少いであらう。

調査統計事務は恰もこの基礎工事であり、誰からも認められない、地味な仕事である。しかもその記録は物が鏡に写つたも同様、正確な個々の記録を集めた結果でなければならぬところに困難さがあり努力を要する点がある。この様な事務に日夜黙々と苦闘せられている関係各位に対し、この機会に衷心から感謝の意を表する次第である。

わが日本は漸くにして国連軍の羈絆を脱し、独立国として國際社会の一員に加わることを得たのであるが、眞の独立態勢を整えるまでには、国家も地方自治体も共に幾多の障害を乗り越えて進まねばならない。しかもその建直しの基盤をなすものが、正確なる統計数字であることを憶うとき、如何に調査統計の事務が重要であるかということ、今更ながら痛感するものである。

「機関誌」復刊に当り一言お祝いの言葉を申述べると共に、調査統計事務関係各位の御自愛御奮斗を祈り、併せてこの統計誌が町村自治の運営に多大の裨益を齎されんことを望んでやまぬ次第である。

「調査の機関誌」の復刊にあたりて
先輩を圍んでの座談會

日時 昭和二十八年一月十九日午後一時四十五分から
場所 水戸市南三の丸 統計館
主催 茨城県統計協会

中島武夫	大録	山中	村田眞道	棚谷保雄	藤田芳雄	小祝秀雄	加藤敬愛	菊池忠壽	小林緑	高島万藏	關三喜	郡司常成	出席者 (敬称略)	
(現) 商工調査係長	(現) 縣勢調査係長	(現) 企調課長補佐	(現) 調課長	(現) 高萩課長	(現) 太田課長	(現) 久慈郡村會事務局長	(現) 久慈郡村會事務局長	(現) 久慈郡村會事務局長	(現) 久慈郡村會事務局長	(現) 久慈郡村會事務局長	(現) 久慈郡村會事務局長	(現) 久慈郡村會事務局長	(現) 久慈郡村會事務局長	

以上出席のもとに「機関誌」の復刊に当つて過去の経験を語る座談會を催しました。その内容は主要次のようであります。

まづ山中課長補佐の開会のあいさつがあつて開始された。

課長 本日は非常にお忙がしい所御遠方の方々もお見え頂き洵に有難う御座居ます。私が調査課長として就任以來五年七ヶ月大過なくすごせて頂きましたことは、ひとえに先輩各位の御指導と御協力の賜ものと厚く御礼申し上げます。今日までなかなか先輩各位の皆様のお意見を拜聴する機会がなかつたので延引しておまして残念で有りましたが、本日御案内申し上げました処まげて御臨席下さいまして厚く御礼申し上げます。こゝに「機関誌」を復刊するに当りまして、先輩の皆様のお意見を拜聴してよいものを作りたいと思ひます。座談會をすゝめて参るのにどう

いう風にしたらよいでしょうか、御抱負、御経験なりの御意見を承りたいのであります。

菊池 司会を村田課長さんをお願いして、速記をとつたり整理するのに便利にしては如何ですか一同 賛成です。

課長 「機関誌」復刊だけと限定せず御経験その他統計全般の事に対して御伺ひ致したいと存じます。

では名前ですが如何でしょうか。

小祝 「茨城統計」という標題は、まづい上に統計文に限られた、せまいものであるので調査茨城と標題を廣くし行政、産業、経済、金融、交通、文化等あらゆる面をもうらすべきであり地方自治の記事をのせる様にしたらよいと思ひます。

大録 では月刊調査茨城としたらいかゞです。

一同 それでもいゝでしょう。

山中 調査茨城は今発行しておるので名称はどう

かと思うのですが。

一同 それでは名称はどつちでもよいでしょう。

高島 利用者は町村にとどめるのですか。

課長 市町村は勿論廣く一般に利用していただきましょう。「茨城統計」発刊頭初のもようを加藤さんをお願い致します。

加藤 「茨城統計」創刊は昭和十年でしたね。

郡司 そうでした。

加藤 初め私は関係が無かつたのです。私より先に入つておられた富岡福寿郎さんという人が創刊からやつておられたのでありまして、この人はいはらき新聞に長くおり、後東京日々新聞の水戸支局長を長くしておりましたが、この方が亡くなられてから私もいはらき新聞に長くいた関係と川崎さんと懇意にしていたので推されて富岡さんの後を引受け「茨城統計」にむすびついわけです。

山中 富岡さんがなくなられたのは昭和十一年十二月二十四日でしたね。

大録 「茨城統計」をみると昭和十二年三月から加藤さんが編集されましたね（古い雑誌を見ながら）

加藤 その後発刊を続けて來ましたが支那事變等のため紙も印刷も思うようでなくその上県廳各課でいろいろの月刊の本が発行されておりましたのが統制を受け「茨城統計」も各課のものと一緒に県の機關誌となり昭和十五年茨城県時報となつたのでありましてので「茨城統計」は廢刊したのでなく統合されて発展的解消したので、その名が無くなつたというわけなのです。

高島 今加藤さんが申されたようにあの当時は紙の統制の爲に印刷も思う様でないので随分苦心して極く薄い物を発刊したりしておりました。

課長 「茨城統計」発刊についての先輩の皆様のお苦勞がよくわかりました。

皆様の中で一番の先輩はどなたでしょうか。

一同 それは小林さんですよ。

課長 そうですか、では小林さん関村長さんという順をお願い致します。

小林 別にこれということもありませんが、あの当時いたのは郡司さん関さんですね。大正九年の第一回の国勢調査の時から昭和十二年までおりました。統計文で県廳の勤めを終つたのです。

關 私も統計からいえば古いのですよ。郡役所時代ですからね。

課長 その当時は統計課ではなかつたのですか。

小林 統計係だつたのです。

高島 私は関さんと一緒です。

課長 そうですか、いつごろから統計課となつたのですか。

關 大正十五年七月一日郡役所廢止と同時に統計課が出来たのです。

その時の課長心得は川崎末吉さんですが、その後五級になつて課長になつたのです。当時は今の統計より樂で大したことはなく只集計すればよかつたでしたね。

課長 その当時の統計課はどこにあつたのですか

加藤 旧廳舎の二階(玄關の上)の狭い部屋で、現在の茨城会館のある処でした。その時は課員が五人でした。

山中 下は文書課だつたですね。

課長 大正十五年の頃の統計課はどういう仕事をしていたのですか。

關 郡役所のあつた時は郡役所で統計全部をやつていたのですが、各課で別々にやつたので、今のように調査課(統計課)が一カ所でやるようなことはなかつた、それでその仕事は内務、人口、農林水産業等でした。

課長 それでは郡役所で一さい統計調査をしていたのでいまの本県の地方事務所と同じですね。その当時統計課は何部に属していたのですか。

郡司 知事官房だつたのです。

課長 次に古いのは菊池さんでしょうか。

菊池 昭和四年四月から統計課にいたが、それまでは文書課にいたのです。

地方事務所が出来た際に筑波地方事務所に転勤、兵事厚生課長になりました。

課長 菊池さんの時代には何か特にあつたのですか。

菊池 これといつたものはありませんでしたが今私が心つよく感じていることは私共のいた時代と今の時代とでは仕事の内容がちがつており終戦後特にアメリカ式の統計により数段高い進歩をしている事は事実でありまして、私の時代の統計とはあらゆる面において格段の相違がありますが、すでに指導員大会の時にお話がありましたが、統計において現在茨城が全国で優秀県であるという事ですが、私共がよそに行つても

統計の話が出ると、茨城は優秀だという話が出て私も非常にたのしくおもっております。これも村田課長さんのおられるからでありまして感謝し喜んでおります。

課長 恐縮です。

關 私が遺憾千万に思いますのは作報の存在です。全然町村を相手にしない、町村を相手にしない統計は、何んにも出来るものではありません。課長さんもこの点御骨折をおねがい致します。米の割当の時も七〇〇町歩もちがつている状態です。人の信用しない統計は統計ではありません。地方自治体を相手にしないのはけしからんと思います。

藤田 私もその点では大いにたゞかいました。作報でも最末端は同じ調査員にやらせるのだが統計主任を信用しないから事実と相当の相違があるので本当に困るものです。

それにサンプルでやつておるから駄目なのです。

加藤 話はかわりますが、現在私は統計調査員をしていますが、人口統計調査はよいのですが商工業調査は今のまゝでは仲々よく調査が出来ませんので改める必要がある。

会社経営の甲の方は比較的よいのですが、乙の方の調査はまつたく出鱈目だと云うも過言ではないのです。

それは帳簿といふものが全然なく一ケ年をおもいおこして記入する状態ですのでよい統計が出来ません。

これは改善すべきであると思います。

郡司 以前の統計は統計以外に使用しないことになつておりますが今はどうですか。税務署で利用しておりますね。

關 それは事実でして以前は役場で見て行つたらしいです。私は税務署に行つて統計を利用した全部を書き直させた事実があります。

棚谷 私の役場では全然見せません。

課長 調査票は絶対に秘密に願わなければなりません。このことは関係方面によく願ひしてあるわけですが、秘密の保持という面については特に御協力をねがいたいと思います。

統計関係の法律には統計法と統計報告調整法があります。統計の認識を深めるといふ点で町村会でやつている町村吏員の講習に是非ともお話ししたいと思ひます。

菊池 それは出来ませう。

一同 それはいい事ですね是非実現して下さいように願ひます。

課長 都合がつかますれば統計行政という面でお話ししたいと思います。

菊池 それがいいでせう。

課長 さて種々お話をうかがいましたが「機関誌」を復刊するにはどうしても、先輩の皆様方の御指導をいたゞかなければなりませんのでよろしくお願ひ致します。是非とも御寄稿をお願い致します唯今小林さんから御寄贈いたゞきました全国統計大会誌を拜見致しますと以前から全国統計大会は盛大に行つていたのには敬服致しました。

では時間が少しありますので各係長の諸君から調査課の仕事の現況を簡単にお話願ひたいと思ひますが如何でせうか。

一同 そうですね是非共お願ひします。

山中 課は現在企畫資料、商工調査、人口調査、県勢調査、農林調査の五つの係でありまして、國の委託調査と県自体の調査を致しております。企畫資料係は庶務、経理及び講習会の開催各種統計資料の整備、閲覧、学事統計調査等の事務を行つております。

なお人口調査係は係長欠席のため代つて申し上げますが主として國の委任事務の方が多く、小売物価調査、消費実態調査、毎月勤労調査等で県自体の調査といたしましては人口世帯異動調査であります。なを昨年十二月一日現在で水戸市の霊間人口調査を実施しましたが、その内公表されることになつております。以上はその概畧であります。

大録 つぎに農林調査係は國で行う農業調査のうち縣市町村で利用出来ますのは、五年毎に行われているセンサス以外には全然ありません。これでは縣市町村の行政資料がとれませんので、県では市町村の協力を頂いて基本調査というものを夏冬の二つに分けて行つております。表式調査も従前と同じように実施しております。県勢調査係は金の面からみた農村調査を一四ヶ町村において実施しておりますが皆様の御協力によつて二年目が終ることになつております。次に県民所得の推計調査をとり上げ昭和二十六年の生産所得の推計をやつておりますが、これ

には各種統計資料の整備が完全に出来ていない状況でありますので非常に困難を感じておりますが今後正確度の高い資料を提供したいと考えております。來年の計畫としましては、本県の経済に必要な物資がどの経路で入ってくるか又どの経路で出ていくかという調査を実施したいと思ひます。以上農林及び県勢調査係の大略であります。

中島 次に商工調査係ですが私の係で担当している事業は商業調査即ち卸売小賣の調査であり次に工業調査であります。それは目下実施中でありまして毎年十二月三十一日現在によつて調査しております。更に生産動態統計調査に關しましては、現在繊維、機械、雜貨の諸關係を毎月毎月事業主から報告されそれを中央に進達しております。又先般は事業所調査を行なひましたがこの調査は必要に応じて統計局において実施するのであります。以上はその概要であります。

藤田 課長さん県の統計予算を沢山とつていただきたい。

小祝 事業を大きくやつて県費をもろうより手はありませんね。

高島 民間においても統計は非常に大切ですね。ですから統計思想の普及が必要であると思ひます。「機関誌」を調査員及び一般の人に有償でも

よいから配付して普及する必要があると特に痛感いたしましたのでこの点よろしくお願ひ致します。

菊池 今後「機関誌」發刊にあたり人員の不足資料蒐集その他印刷の校正等御苦勞はありませうが、よい月刊「機関誌」が出来ますよう御期待いたします。

高田 「機関誌」の内容をかたくるしいものでなく少し漫画とかその他ユーモラスな所をとりいれれば一般の人が見ても面白く統計の普及に役立つことが大でありますので特に必要であるとおもひます。一般にも有償でよいから行渡るよう願ひます。

課長 いろいろ有難う存じました、大いに参考になりました。まだまだお話もおありでせうが、予定の時間よりも三十分以上も経過しておりますのでこの辺で座談会を終りたいと思ひます。長い間貴重な御意見を拜聴し、まことに難うございました。

なおこの様な会合を少なくとも年一回機会を見て持ちまして御指導いただきたいと思ひますので何分よろしくお願ひ致します。

一同 賛成是非そうして下さい。
和氣あいあい裡に調査統計の發展を祈りつゝ散會した。(午後三時十五分終る)

文責在記者 (塩谷、鈴木生)

雑

報

◎森田、美濃部 兩氏國際統計協會々員に選任された。

國際統計協會事務局(ハーグ)より國際統計協會規約によつて、昭和27年8月1日から美濃部統計基準部長が職務會員に就任し、11月4日には森田統計局長が正會員に選舉された。

◎第四回統計審議會の開催

昭和27年12月12日、日銀特別會議室に於て、第4回給計審議會が開かれ、次の事項について討議が行われた。

諮問事項 第10号國民所得に関する國際連合への回答について
第11号統計機械の運用について

報告事項 1、統計報告調整法による承認事項(承認番号第30号より第37号まで)
2、國際統計協會の會員指名について。

(統計情報 1952年12月号より)

十二月末現在の本県の人口は？

毎月人口世帯異動調査結果から

総務部調査課調

昭和二十七年十二月末現在の本県人口は2,053,575人であつて男1,000,447人女1,053,128人で女が52,681人多くこれを前月からみると525人の増加である。

過去一年間(昭和二十七年一月～十二月)の傾向からみた人口増加は3,801人にして、これを自然増からみると出生は、43,316人に対し、死亡は、18,941人であつて人口1,000人に対し出生は23.57人、死亡は9.24人の割合となる。又社会異動からみた転入人口は、100,996人 転出人口、129,752人であつて同上の比は、転入4.93に対し転出6.33となる。転出人口の大部分は経済事情の好転により都市地域に集中した異動と思われるが、本県の人口は差引年間3,801人の自然増加となつている。

下表は前月との比較を示す。

記

区分	総人口	男	女	転入	転出	社会異動	出生	死亡	自然増加	引揚及び復員	その他	世帯数
十一月末	2,053,050	1,000,063	1,052,987	7,487	8,661	1,174	3,327	1,398	1,929	4	79	379,131
十二月末	2,053,575	1,000,447	1,053,128	6,841	8,428	1,587	3,768	1,636	2,132	0	20	379,140
差	525	384	141	646	233	413	441	238	203	4	59	9

毎月人口世帯異動調査結果表

郡市名	世帯数	人口数		
		総数	男	女
水戸市	18,698	82,351	39,372	42,979
日立市	12,907	60,220	30,028	30,192
土浦市	13,960	63,172	30,660	32,512
古河市	6,510	32,339	15,061	17,278
市計	52,075	238,082	115,121	122,961
東茨城郡	29,791	159,146	77,599	81,547
西茨城郡	17,597	96,163	46,748	49,415
那珂郡	33,511	180,445	87,817	92,628
久慈郡	28,211	150,481	73,408	77,073
多賀郡	28,887	146,486	73,803	72,683
鹿嶋郡	21,516	126,265	61,434	64,831
行方郡	14,041	81,152	39,419	41,733
稲敷郡	26,274	143,650	69,958	73,692
新治郡	24,530	133,707	65,273	68,434
筑波郡	17,612	101,602	49,680	51,922
眞壁郡	28,451	162,833	78,929	83,904
結城郡	23,360	136,176	65,783	70,393
猿島郡	20,707	127,358	61,656	65,702
北相馬郡	12,577	70,029	33,819	36,210
郡計	327,065	1,815,493	885,326	930,167
縣計	379,140	2,053,575	1,000,447	1,053,128

※本県の毎月人口世帯異動調査は昭和二十三年八月一日現在において全国的に実施した常住人口調査の結果を基礎とし県自体の企画により毎月始より月末までの期間内に各市町村に届出のあつた人口及び世帯の異動を調査し県政諸般の資料に資しているものである。

昭和27年毎月人口世帯異動調査結果

(総務部調査課)

月別	世帯数	世帯異動増減	人口数			人口異動増減		
			総数	男	女	計	男	女
昭和27年								
1 月	380,074	— 68	2,051,108	999,943	1,051,165	1,334	914	420
2 月	380,115	— 41	2,052,191	1,000,464	1,051,727	1,083	521	562
3 月	379,611	— 504	2,048,596	998,664	1,049,932	— 3,595	— 1,802	— 1,793
4 月	379,600	— 11	2,046,738	997,062	1,049,676	— 1,858	— 1,602	— 256
5 月	379,415	— 185	2,046,349	996,838	1,049,511	— 389	— 224	— 165
6 月	379,291	— 124	2,047,023	997,027	1,049,996	674	189	485
7 月	379,351	— 59	2,047,724	997,083	1,050,641	701	56	645
8 月	379,229	— 122	2,048,794	997,536	1,051,258	1,070	453	617
9 月	379,102	— 127	2,049,789	998,099	1,051,690	995	563	432
1 0 月	379,248	— 146	2,052,212	999,549	1,054,663	2,423	1,450	973
1 1 月	379,131	— 117	2,053,050	1,000,063	1,052,987	838	514	324
1 2 月	379,140	— 9	2,053,575	1,000,447	1,053,128	525	384	141
計	—	— 1,003	—	—	—	3,801	1,416	2,385

月別	転入	転出	出生	死亡	引揚復員その他
昭和27年					
1 月	2,895	4,590	4,958	1,935	6
2 月	3,137	4,753	5,150	2,073	— 378
3 月	3,424	8,146	4,372	2,111	— 1,134
4 月	5,250	10,230	3,964	1,557	715
5 月	3,644	6,860	4,226	1,363	— 36
6 月	3,249	4,801	3,503	1,325	48
7 月	3,317	4,914	3,701	1,426	23
8 月	2,993	4,548	3,841	1,296	80
9 月	4,165	5,326	3,694	1,366	— 172
1 0 月	4,140	4,498	3,812	1,455	424
1 1 月	3,186	4,230	3,327	1,398	— 47
1 2 月	3,286	4,372	3,768	1,636	— 521
計	42,686	67,268	48,316	18,941	— 992

備考	世帯平均値 379,441世帯	自然増加 29,375人(増)
	人口平均値 2,049,754人	社会増加 28,756人(減)
	出生数(人口千人につき) 23.57人	転入比 4.93
	死亡数(人口千人につき) 9.24人	転出比 6.33



岡野辨次翁 記

本県における百歳以上の高齢者

◎長寿の最高百三歳◎

本年1月1日現在をもつて、各地方事務所及び各市を通じて100歳以上の高齢者を調査したところ、103歳を最高に次の通り本県下に3名いることが判つた。

- 1. 稲敷郡木原村木原394番地
葉梨さと 嘉永3年3月20生 (103歳)
- 1. 西茨城郡笠間町大字下市毛175番地
太田つね 嘉永5年2月15日生 (101歳)
- 1. 筑波郡北条町大字泉下手20番地
岡野辨次 嘉永5年10月8日生 (101歳)

右3人之内、岡野辨次さんは元気で家事の手傳をしている。

◎新たに統計主事の資格を認定されたもの◎

さきに統計法第10条の規定による統計主事の資格を取得していた次の方々に対して、水戸市長より昭和24年総理府令第17号統計主事資格認定事務委任規定第2条に基き知事あて資格認定の申請中であつたが本年1月8日付をもつて次のように認定された。

記

- 茨調第74号
水戸市主事 秋山万里夫
- 茨調75号
水戸市主事 柏三郎

(指定統計第七号) 毎月勤労統計調査地方調査結果

(昭和27年10月分)

昭和28年1月1日

労働省大臣官房労働統計調査部
茨 城 県

— 結果概況 —

1 平均賃金の推移

10月分県下全産業及び製造業の1人当り平均現金給与額は

全産業 12,448円対前月比減685円5.1%
製造業 12,770円対前月比減978円7.6%

となり9月分よりは大幅の減少となつた。現金給与総額の増加した産業は電気機械器具製造業のみでその他の産業は9月において「特別に支払はれた給与」が比較的多かつたためその影響をうけて減少した訳である。また「きまつて支給する給与」において増加した産業は、食料品、機械、の各製造業及び、金融及び保険業、で特に金融及び保険業の「特別に支払はれた給与」は他の産業にくらべ高額であることが注目される。

2 平均労働時間数

10月分1人当り労働時間は

全産業 194.4時間対前月比減3.1時間1.6%
製造業 194.0時間対前月比減8.3時間4.2%

前月平均労働時間数はやゝ良好であつたが、本月は日曜日が1日多かつたためと休電日の影響によつて減少した。

1 平均出勤日数の推移

10月分1人当り平均出勤日数は

全産業 23.9日前月対比増減なし
製造業 23.4日前月対比減0.7日2.9%

となり全産業は前月と同じであるが、製造業においては2.9%の減少をしめした。

4 雇用の傾向と労働異動

本月未推計労働者数は51,441人(男41,557 女9,884人)で前月に比して738人(男568人 女170人)の減少である。

入職率 { 全産業 2.6 離職率 { 全産業 4.3
 { 製造業 2.3 { 製造業 7.6

電気機械器具 1,000人の減少は某工場の機構改正による人員の移動であるから実際の異動とは異なるから注意せられたい。

第1表 産業別性別給与内訳別常用労働者の一人平均月間現金給与総額及
産業別臨時及日雇労働者の一人一日平均賃金

	臨時及日雇労働者の一人一日平均賃金額	きまつて支給する給与			特別に支払はれた給与			現金給与総額		
		男子	女子	總數	男子	女子	總數	男子	女子	總數
總數	259	13,846	5,933	12,326	126	106	122	13,972	6,039	12,448
D 鐵 業	283	13,416	4,982	12,484	0	0	0	13,416	4,982	12,484
F 製 業	284	15,346	5,562	12,770	18	3	14	15,364	5,565	12,784
20 食 料 品 製 造 業	206	13,247	4,820	11,106	0	0	0	13,247	4,820	11,106
22 紡 織 業	216	9,188	4,032	4,861	0	0	0	9,188	4,032	4,861
35 機 械 製 造 業	253	14,763	6,097	14,069	0	0	0	14,763	6,097	14,069
36 電 氣 機 械 器 具 製 造 業	362	17,123	7,436	15,460	0	0	0	17,123	7,436	15,460
G 卸 賣 及 小 賣 業	195	11,738	6,264	10,810	1,060	577	978	12,798	6,641	11,788
H 金 融 及 保 險 業	—	15,881	8,171	13,626	4,069	2,486	3,606	19,950	10,657	17,232
J 運 輸 通 信 及 そ の 他 の 公 益 事 業	220	12,127	7,408	11,522	2	9	3	12,129	7,417	11,525

第2表 産業別性別給与内訳別管理事務及技術労働者の一人平均月間現金給与額

	きまつて支給する給与			特別に支拂れた給与			現金給与総額		
	男子	女子	總數	男子	女子	總數	男子	女子	總數
D 鑛業	14,802	5,978	13,226	0	0	0	14,802	5,978	13,226
F 製造業	19,175	7,638	16,791	18	3	14	19,193	7,641	16,805
20 食料品製造業	16,738	6,953	14,429	0	0	0	16,738	6,953	14,429
22 紡織業	11,196	5,285	9,265	0	0	0	11,196	5,285	9,265
35 機械製造業	17,983	5,769	15,899	0	0	0	17,983	5,769	15,899
36 電氣機械器具製造業	20,487	8,401	18,227	0	0	0	20,487	8,401	18,227

第3表 産業別性別給与内訳別生産労働者の一人平均月間現金給与額

	きまつて支給する給与			特別に支拂れた給与			現金給与総額		
	男子	女子	總數	男子	女子	總數	男子	女子	總數
D 鑛業	13,198	4,671	12,357	0	0	0	13,198	4,671	12,357
坑内	14,657		14,657	0	0	0	14,657		14,657
坑外	9,903	4,671	8,527	0	0	0	9,903	4,671	8,527
F 製造業	13,567	4,938	11,091	0	0	0	13,567	4,938	11,091
20 食料品製造業	11,917	4,109	9,882	0	0	0	11,917	4,109	9,882
22 紡織業	7,379	3,974	4,299	0	0	0	7,379	3,974	4,299
35 機械製造業	13,633	6,620	13,320	0	0	0	13,633	6,620	13,320
36 電氣機械器具製造業	15,111	6,751	13,754	0	0	0	15,111	6,751	13,754

第4表 産業別性別時間内訳別常用労働者の一人平均月間実労働時間数及産業別性別常用労働者の一人平均月間出勤日数

	所定内労働時間数			所定外労働時間数			總実労働時間数			出勤日数		
	男子	女子	總數	男子	女子	總數	男子	女子	總數	男子	女子	總數
總數	177.1	177.9	177.2	19.6	6.8	17.2	196.7	184.7	194.9	23.9	23.6	23.9
D 鑛業	177.3	173.4	176.8	19.6	6.1	18.1	196.9	179.5	194.9	24.4	23.9	24.3
F 製造業	172.9	178.9	174.5	24.4	5.6	19.5	197.3	184.5	194.0	23.4	23.3	23.4
20 食料品製造業	177.6	183.1	179.0	31.1	6.6	24.9	208.7	189.7	203.9	24.3	23.5	24.1
22 紡織業	191.7	188.5	189.0	11.9	1.9	3.5	203.6	190.4	192.5	24.0	23.6	23.6
35 機械製造業	189.9	185.7	189.6	36.5	10.3	34.4	226.4	196.0	224.0	24.6	23.6	24.5
36 電氣機械器具製造業	164.4	166.1	164.7	26.0	9.6	23.2	190.4	175.7	187.9	22.4	22.5	22.4
G 卸賣及小賣業	190.6	189.9	190.4	10.8	11.5	10.9	201.4	201.4	201.3	26.0	25.1	25.8
H 金融及保険業	175.6	169.7	173.9	10.9	9.9	10.6	186.5	179.6	184.5	25.3	25.0	25.2
J 運輸通信及その他の公益事業	181.5	176.8	180.9	14.3	10.1	13.8	195.8	186.9	194.7	24.0	23.9	24.0

第5表 産業別性別時間別管理事務及び技術労働者の一人平均月間実労働時間数及び産業別性別管理事務及び技術労働者の一人平均月間出勤日数

	所定内労働時間数			所定外労働時間数			総実労働時間数			出勤日数		
	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数
D 鑛業	184.2	174.2	182.5	17.1	6.0	15.2	201.3	180.2	197.7	25.8	24.7	25.6
F 製造業	169.9	175.3	171.1	20.1	8.8	17.7	190.0	184.1	188.8	23.1	23.6	23.2
20 食料品製造業	184.4	190.4	185.8	24.9	8.7	21.1	209.3	199.1	206.9	25.1	25.1	25.1
22 紡織業	200.0	191.1	197.1	6.6	2.1	5.1	206.6	193.2	202.2	25.0	23.9	24.7
35 機械製造業	184.0	184.6	184.1	27.2	8.6	24.0	211.2	193.2	208.1	23.8	23.7	23.8
36 電気機械器具製造業	160.8	165.1	161.1	23.0	11.2	20.8	183.8	176.3	182.4	22.0	22.4	22.1

第6表 産業別性別時間別生産労働者の一人平均月間実労働時間数及び産業別性別生産労働者の一人平均月間出勤日数

	所定内労働時間数			所定外労働時間数			総実労働時間数			出勤日数		
	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数
D 鑛業	176.2	173.1	175.9	20.0	6.2	18.7	196.2	179.3	194.6	24.2	23.6	24.1
坑内	175.3		175.3	15.1		15.1	190.4		190.4	23.6		23.6
坑外	178.1	173.1	176.8	31.1	6.2	24.6	209.2	179.3	201.4	25.6	23.6	25.1
F 製造業	174.2	180.0	175.9	26.4	4.6	20.2	200.6	184.6	196.1	23.5	23.2	23.4
20 食料品製造業	175.0	180.7	176.5	33.5	5.9	26.3	208.5	186.6	202.8	24.1	23.0	23.8
22 紡織業	184.1	188.3	187.9	16.6	1.9	3.3	200.7	190.2	191.2	23.0	23.6	23.5
35 機械製造業	192.0	187.5	191.8	39.8	12.9	38.6	231.8	200.4	230.4	24.8	23.6	24.8
36 電気機械器具製造業	166.6	166.8	166.7	27.8	8.5	24.7	194.4	165.3	191.4	22.7	22.5	22.7

第7表 産業別性別常用労働者の月末及び減少増加推計労働者及び産業別臨時及び日雇労働者の月間推計延人員

	前月末労働者数			本月中の減少労働者数			本月中の増加労働者数			本月末労働者数			臨時及び日雇労働者の月間延人員
	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数	男子	女子	総数	
總數	42,125	10,054	52,179	1,427	404	1,831	859	234	1,093	41,557	9,884	51,441	66,257
D 鑛業	9,558	1,178	10,736	222	37	259	329	59	388	9,665	1,200	10,865	12,213
F 製造業	18,331	6,486	24,817	1,081	341	1,422	303	128	431	17,553	6,273	23,826	33,604
20 食料品製造業	732	256	988	7	4	11	15	0	15	740	252	992	6,128
22 紡織業	426	2,304	2,730	10	111	121	10	29	39	426	2,222	2,648	1,003
35 機械製造業	1,463	129	1,592	24	2	26	20	0	20	1,459	127	1,586	3,775
36 電気機械器具製造業	9,238	1,825	11,063	898	110	1,008	54	25	79	8,394	1,740	10,134	8,282
G 卸賣及小賣業	1,418	282	1,700	8	6	14	55	23	78	1,465	299	1,764	11,664
H 金融及保険業	817	340	1,157	5	5	10	8	4	12	820	339	1,159	
J 運輸通信及その他の公益事業	12,001	1,768	13,769	111	15	126	164	20	184	12,054	1,773	13,827	8,776

第 8 表 産業別性別管理事務及び減少増加推計労働者数

	前月末労働者数			本月中の減少労働者数			本月中の増加労働者数			本月末労働者数		
	男子	女子	總數	男子	女子	總數	男子	女子	總數	男子	女子	總數
D 鉱業	1,302	294	1,596	20	18	38	29	9	38	1,311	285	1,596
F 製造業	6,005	1,499	7,504	481	70	551	42	21	63	5,566	1,450	7,016
20 食料品製造業	200	63	263	1	0	1	5	0	5	204	63	267
22 紡織業	200	100	300	2	5	7	4	3	7	202	98	300
35 機械製造業	382	79	461	4	1	5	1	0	1	379	78	457
36 電気機械器具製造業	3,590	779	4,369	462	62	524	15	6	21	3,143	723	3,866

第 9 表 産業別性別生産労働者の月末及減少増加推計労働者数

	前月末労働者数			本月中の減少労働者数			本月中の増加労働者数			本月末労働者数		
	男子	女子	總數	男子	女子	總數	男子	女子	總數	男子	女子	總數
D 鉱業	8,256	884	9,140	202	19	221	300	50	350	8,354	915	9,269
坑内	5,687		5,687	112		112	215		215	5,790		5,790
坑外	2,569	884	3,453	90	19	109	85	50	135	2,564	915	3,479
F 製造業	12,326	4,987	17,313	600	271	871	261	107	368	11,987	4,823	16,810
20 食料品製造業	532	193	725	6	4	10	10	0	10	536	189	725
22 紡織業	226	2,204	2,430	8	106	114	6	26	32	224	2,124	2,348
35 機械製造業	1,081	50	1,131	20	1	21	19	0	19	1,080	49	1,129
36 電気機械器具製造業	5,648	1,046	6,694	436	48	484	39	19	58	5,251	1,017	6,268

第 10 表 労働者別性別建設業常用労働者一人平均月間現金給与總額總実労働時間數出勤日數並に月末及び減少増加推計労働者並に臨時及日雇労働者の一人一日平均賃金及び月間推計延人員

	性別	子	ま つ 支 給 す る 與	特 別 支 給 た 給 與	現金給 與總額	所定内 労働時 間數	所定外 労働時 間數	總實勞 働時間 數	出勤 日數	前月未 労働者 數	本月中 の減少 労働者 數	本月中 の増加 労働者 數	本月末 労働者 數
全常用 労働者	男	子	8,034	3	8,037	184.5	6.9	191.4	23.2	2,614	255	296	2,655
	女	子	4,077	0	4,077	192.4	2.1	194.5	24.1	252	9	26	269
	總數	數	7,670	3	7,673	185.2	6.5	191.7	23.3	2,866	264	322	2,924
管理事務 及技術勞 働者	男	子	10,881	3	10,884	210.4	6.2	216.6	26.8	786	46	62	802
	女	子	4,539	0	4,539	205.1	2.3	207.4	25.6	124	0	9	133
	總數	數	9,978	3	9,981	209.7	5.7	215.4	26.6	910	46	71	935
常用 作業 者	男	子	6,802	0	6,802	173.2	7.2	180.4	21.7	1,828	209	234	1,853
	女	子	3,624	0	3,624	179.9	1.8	181.7	22.6	128	9	17	136
	總數	數	6,584	0	6,584	173.7	6.9	180.6	21.7	1,956	218	251	1,989
臨時及日 雇労働者			一人一日平均賃金						月間推計延人員			人	
			円									58,470	

農業經營の變化の概要

(昭和27年8月農業夏期調査を中心に)

茨城県総務部調査課

農家と耕地の變遷

(1) 農家

(イ) 農家

本県の農業は213,481戸の農家と301戸のその他の農業事業体によつて営まれている。

この調査の農家数 213,481戸を昭和25年世界農業センサス及附帯調査と比較すると3,480戸(1.6%)の減少である、戦前昭和16年を基準にして、以後の農家数の推移を見るに逐年増加を辿り特に昭和22年より昭和24年に至る2ヶ年間に21,599戸(11.7%)の急増である、又昭和24年より昭和25年に至る間に3,360戸減少し、昭和25年より現在までに前記のとおり、3,480戸の減少となつてはいるが、こゝ10年間餘の間に18,205戸の増加をしめしている。

自小作別農家数

この調査では自作農122,308戸(總農家の57.3%)自小作農65,034戸(總農家の30.5%) 小自作農15,072戸(總農家の7.1%)小作農10,804戸(總農家の5.1%) その他263戸(總農家の0.0%)となり、所有地が経営總耕地面積の5割以上の農家(自作農、自小作農)は總農家数の88%をしめている、自小作別農家数の變動を見れば、昭和16年より昭和21年までは、自作層、小作層の増大自小作層の足踏自小作層の後退であつたが、昭和22年は農地改革の初期期であつたが、すでに自作化の傾向があらわれ、その後農地改革の進捗により耕地の所有關係に著しい變化が起り、前述のとおり自作自小作層の躍進となり、反面小自作層は昭和19年のそれが39%が5%と激減を來している。

(ロ) 農家人口

本県農家人口は、1,822,199人と總人口の約65%をしめている、全國割合45.4%に比して本県は高率である、1農家当り内地平均は6.1人であり、本県の割合は6.2人の構成であるから僅かに高い、昭和25年には1農家平均6.3人であつたが昭和27年には0.1人の減少となり、農家の家族構成の分化があらはれている。

経営規模別にみるに、1戸当り世帯人員は、規模の小なるものは少く、規模の大なるにつれ多くなり3町～5町層では9.0人と最高である。

農家人口を性別にみれば、男48.9%女51.1%となり、年令別には、生産年令15才～59才55.8%幼少年令0～5才12.7%5～15才21.3%高年令60才以上10.2%となり、昭和25年国調による全國年令別は15才～59才56.9%0～5才15.4%5～15才20.0%60才以上7.7%となつてはいるのと、比較すると戦争の影響による生産年令の減少幼少年令の減少5～15才の増加高年令の増加等著しい特徴があらはれている。

(2) 農業従事者

農業従事者は595,734人と世帯員の45%をしめ、1農家当り従事者は2.79人となる。

経営規模別にみれば、1反未満層1.37人1～3反層1.62人3～5反層2.10人と規模の大きくなるにつれて従事者も多くなつており3町～5町層は4.50人となつてはいる。

性別農業従事者は1農家平均男1.35人女1.44人と女の方が多い。5反未満の層は女が特に多く、兼業農業經營を思はせる。

5反～2町層は男女殆んど同じであり、規模の大きい2町以上の層には男の従事者が多い。本県の農業經營は女子勞働力に依存するところが大きく、女子の家事勞働と相まち勞働過重がこゝにも現れてはいる。

また年令別にみれば15～60才の生産年令層の従事者は92.16%と最も多いが、反面15才未満の幼少年令従事者0.46%60才以上の高年令従事者7.37%をしめしている。

(3) 農業管理者

農家において農作業の中心人物であるいわゆる鉞がしらの年齢構成は、農業経営が進歩発展につれ経営と作業の分化が行はれ、戦後若返つたといわれているが、その構成をみると40～45才層 20.18% 35～40才層 14.21% 45～50才層 13.53% 30～35才層 11.92% 50～55才層 11.86% 25～30才層 10.98%等の順となり、20才未満層 0.76%が最低である。

男女別にみれば男 83.57% 女 16.43% となり副業、農業、自給農業の色彩の濃い1反未満層1～3反層ではそれぞれ女子 53.18%、44.17%となつている。規模の大なるものにつれて、男の鉞がしらが多くなつている。

(4) 経営耕地面積

本県農家の経営している耕地面積は、200,522町で、田は 89,738町、畑は 110,783町となり、一戸当経営耕地は9反4畝うち田4反2畝畑5反2畝の割合となつている。

畑を利用形態別にみると普通畑、101,295町樹園地 9,181町その他305町に分れ樹園地は、果樹園 1,838町、茶園641町、桑園5,867町、その他樹園地833町となる。

所有関係よりみると所有地174,245町借入地25,914町その他362町となり、所有地は総耕地の86.9%借入地12.9%その他0.2%の割合である。昭和19年に比較すると所有地41.9%の増加、小作地(借入地)42.1%の減少と農地改革の結果が如実あらはれている。

規模別にみると所有地は1～3反層 3～5反層はともに72.5% 5反～1町層33.1% 1町～1.5町層87.1% 1.5～2.0町層90.5% 2.0～3.0町層38.6% 3.0～5.0町層93.9%と規模が大きくなるにつれて所有地が多くなつている。

昭和19年と比較すると、自作化の傾向は5反～1町の階層に著しくあらはれている。

経営耕地面積を田、畑別に区別すると、田45.8%、畑55.2%と畑の割合が高いが、階層別に見ると零細経営の1反未満層は、田24.8%畑75.2%、大経営の3.0～5.0町層では、田40.7%畑59.3% 5町以上層は田24.0%畑76.0%となるが、他の階層ではほぼ均衡されている。

経営耕地と農家との関係をみるに1町未満層の農家は総農家の53.3%をしめるが、耕地は総耕地の32.7%をしめるにすぎない。中核的経営とみられる1町～3町層の農家数は総農家の41.2%であり耕地は総耕地の65.9%をしめている。経営耕地を農家1戸当り、農家人口1人当り、農業従事人口1人当りについてながめると次の通りとなり、1町層以上になつて従事者1人当3反の経営となるが、以下の層にては人口の過多、耕地の僅少の結果、農業專業への途がとざされ他産業への賃労働者となるものが多くこの階層はいわゆる職工農家といはれるものであろう。

	1反未満	1～3反	3～5反	5反～ 1.0町	1.0～ 1.5町	1.5～ 2.0町	2.0～ 3.0町	3.0～ 5.0町	5.0町以上
農家1戸当	反 0.73	反 2.06	反 4.11	反 7.52	反 12.26	反 17.13	反 23.06	反 34.11	反 80.36
農家人口1人当	0.15	0.44	0.80	1.27	1.78	2.27	2.82	3.79	3.21
農業従事者1人当	0.53	1.27	1.95	2.78	3.71	4.67	5.67	7.52	7.41

(5) 家畜の飼養

8月1日現在の飼養家畜頭数は乳牛3,299頭、役肉用牛61,632頭、めん羊5,588頭、山羊14,976頭、豚78,715頭、兎37,303頭、にはとり989,967羽あひる10,295羽となり、昭和26年12月末現在に比し馬の減少を除きその他は増加している。これを家畜単位に換算比較すると、昭和26年12月117,923に対し、本調査は126,218と半年間に7.0%の増加をみている。有畜農家創設の施策と農業多角化への一つのあらはれであらう。

(6) 農村文化

生活科学化、生活改善の声に取り上げられたものは、カマドの改良であるが、現在までに、カマドの

改善をなした農家は22,474戸で農家数の10.5%が改善したことになる。

衣生活の変化、洋装の普偏化につれ、ミシンも農村に普及し初め、所有農家は88,553戸と100軒に18台の割合で普及している。

ラジオの普及は戦後益々増加し、151,029戸の農家が所有し100軒に71台の割合で普及し、昭和25年12月の全県下の普及率は55.8%であるから、之と比較すると農家の普及率は非常に高い。

昭和二十七年農業夏期基本調査結果表

(昭和27年8月1日調査)

第一表 経営耕地面積廣狹別自小作別農業事業体数

	總 數	農 家						その他の事業体
		總 數	自 小 作			別		
			自 作	自 小 作	小 自作	小 作	その他	
總 數	213,782	213,481	122,308	65,034	15,072	10,804	263	
1 反 未 滿	5,369	5,335	2,838	456	298	1,729	14	
1反以上～3反未滿	27,754	27,594	15,496	4,298	2,561	5,212	27	
3反以上～5反未滿	27,857	27,821	15,255	7,241	3,224	2,056	45	
5反以上～1町未滿	64,068	64,054	34,076	22,709	5,844	1,348	77	
1町以上～1町5反未滿	50,809	50,802	28,843	19,110	2,441	351	57	
1町5反以上～2町未滿	26,282	26,280	17,033	8,548	578	79	42	
2町5反以上～3町未滿	10,935	10,930	8,187	2,589	124	29	1	
3町以上～5町未滿	661	652	569	82	1	—	—	
5 町 以 上	47	13	11	1	1	—	—	

第二表 経営耕地面積廣狹別農家人口 (農業従事者)

	1 5 才 未 滿			1 5 才 以 上 ~	
	男	女	計	男	女
總 數	1,410	1,384	2,794	261,790	287,231
1 反 未 滿	26	69	95	2,203	3,890
1反以上～3反未滿	78	87	165	15,501	22,868
3反以上～5反未滿	147	131	278	23,075	28,748
5反以上～1町未滿	358	315	673	76,542	83,399
1町以上～1町5反未滿	374	336	710	77,128	80,125
1町5反以上～2町未滿	297	323	620	44,856	45,810
2町以上～5町未滿	125	119	244	20,941	20,993
3町以上～5町未滿	5	4	9	1,463	1,334
5 町 以 上	—	—	—	71	64

(上の表のつき)	60才未滿	6 0 才 以 上			總 計		
	計	男	女	計	男	女	計
總 數	549,021	24,446	19,449	43,895	287,646	308,088	595,734
1 反 未 滿	6,093	540	605	1,145	2,769	4,564	7,333
1反以上～3反未滿	38,369	3,055	3,055	6,109	18,634	26,009	44,643
3反以上～5反未滿	51,823	3,452	2,987	6,439	26,674	31,866	58,540
5反以上～1町未滿	159,941	7,336	5,538	12,874	84,236	89,277	173,513
1町以上～1町5反未滿	157,253	5,680	4,132	9,812	83,182	84,593	167,775
1町5反以上～2町未滿	90,676	2,964	2,143	5,107	48,127	48,276	96,403
2町以上～3町未滿	41,934	1,331	922	2,253	22,397	22,033	44,430
3町以上～5町未滿	2,797	87	63	150	1,555	1,401	2,956
5 町 以 上	135	1	5	6	72	69	141

第三表 經營耕地面積廣狹別農家人口 (常住世帯員)

	未 滿			5才以上～15才未滿		
	男	女	計	男	女	計
總 數	85,412	82,670	168,082	141,704	140,166	281,870
1 反 未 滿	1,782	1,734	3,516	3,109	2,995	6,104
1反以上～3反未滿	8,762	8,584	17,346	15,119	14,879	29,998
3反以上～5反未滿	9,900	9,525	19,425	15,962	15,782	31,744
5反以上～1町未滿	25,922	25,072	50,994	41,664	41,082	82,746
1町以上～1町5反未滿	22,048	21,149	43,197	37,041	36,879	73,920
1町5反以上～2町未滿	11,553	11,321	22,879	19,686	19,452	39,138
2町以上～3町未滿	5,115	4,962	10,077	8,512	8,529	17,041
3町以上～5町未滿	316	301	617	562	529	1,091
5 町 以 上	14	22	36	49	39	88

第四表 經營耕地面積廣狹別男女別年令別農業生產管理者數

	總 數		經 營 耕 地 面 積					
	男	女	1 反 未 滿		1 反 ~ 3 反		3 反 ~ 5 反	
			男	女	男	女	男	女
總 數	178,412	35,069	2,498	2,837	15,407	12,187	19,762	8,059
2 0 才 以 下	1,361	272	14	19	137	80	198	71
20才以上～25才未滿	9,498	1,087	71	69	578	311	1,006	267
25才以上～30才未滿	20,893	2,557	179	175	1,380	943	2,005	646
30才以上～35才未滿	21,136	4,315	224	358	1,656	1,553	2,454	1,061
35才以上～40才未滿	24,455	5,881	326	454	2,078	1,854	2,641	1,377
40才以上～45才未滿	26,832	6,239	408	454	2,100	2,051	2,664	1,369
45才以上～50才未滿	24,167	4,713	324	360	1,816	1,519	2,295	993
50才以上～55才未滿	21,567	3,747	301	307	1,644	1,298	2,111	842
55才以上～60才未滿	15,138	2,666	222	230	1,483	919	1,818	645
6 0 才 以 上	13,221	3,544	426	408	2,511	1,642	2,553	772
年 令 不 明	144	48	3	3	24	17	17	16

第五表 經營耕地面積廣狹別經營耕地面積

	田	普 通 畑	樹 園	
			果 樹 園	茶 園
總 數	町反畝歩 89,867.6,3.20	町反畝歩 101,702.3,1.06	町反畝歩 1,877.0,9.08	町反畝歩 644.1,6.04
1 反 未 滿	97.0,1.22	97.0,1.22	8.6,23	9.7,09
1反以上～3反未滿	2,500.7,2.19	3,113.3,8.10	10.0,5.23	12.4,9.24
3反以上～5反未滿	5,286.7,6.07	5,939.9,4.07	42.7,7.20	30.2,3.19
5反以上～1町未滿	21,700.2,3.24	25,296.4,2.04	205.6,2.17	146.8,9.20
1町以上～1町5反未滿	27,657.2,1.18	31,995.9,3.27	384.1,8.19	227.9,3.00
1町5反以上～2町未滿	20,132.5,8.18	21,964.3,2.05	460.4,4.29	150.1,4.15
2町以上～3町未滿	11,434.7,0.03	11,658.7,0.25	542.9,1.20	63.8,2.09
3町以上～5町未滿	904.3,9.04	988.9,7.22	167.0,2.22	9.2,2.28
5 町 以 上	25.0,8.20	47.2,6.19	24.9,1.23	
そ の 他 事 業 体	128.9,1.05	406.4,1.03	38.2,6.22	2.4,3.00

15才以上～60才未満			60才以上			總計		
男	女	計	男	女	計	男	女	計
359,114	378,150	787,294	60,932	74,021	134,953	647,192	675,007	1,322,199
6,358	6,925	13,283	1,043	1,345	2,388	12,292	12,999	25,291
33,309	36,114	69,423	5,873	7,294	13,167	63,065	66,869	129,934
37,023	39,669	76,692	6,762	8,053	14,815	69,645	73,031	142,676
101,981	107,939	209,920	16,630	20,414	37,044	186,197	194,507	380,704
96,672	100,559	197,231	15,971	19,352	35,323	171,732	177,939	349,671
56,107	58,576	114,683	9,760	11,756	21,516	97,106	101,105	198,211
25,836	25,526	52,362	4,578	5,456	10,034	44,041	45,473	89,514
1,762	1,756	3,518	309	338	647	2,949	2,924	5,873
96	86	182	6	13	19	165	160	325

廣 狹 別 男 女 別 生 産 管 理 者 數											
5反～1町		1町～1町5反		1町5反～2町		2町～3町		3町～5町		5町以上	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
55,543	8,511	48,332	2,470	25,517	763	10,697	233	645	7	11	2
514	63	306	26	138	11	49	2	5			
3,214	298	2,748	96	1,317	29	525	15	38	2	1	
6,665	607	6,012	138	3,185	41	1,372	7	92		3	
6,622	998	5,693	247	3,073	75	1,334	22	79		1	
7,701	1,534	6,577	466	3,525	148	1,512	46	92	1	3	
8,389	1,585	7,607	566	3,931	163	1,628	50	103	1	2	1
7,334	1,273	6,919	382	3,782	144	1,620	41	76	1	1	
6,253	937	6,157	251	3,551	77	1,458	33	92	1		
4,712	632	3,961	184	2,026	42	865	14	51			1
4,086	575	2,314	112	983	32	332	3	16	1		
53	9	38	2	6	1	2		1			

地		その他の畑		畑 計 合 計	
桑 園	その他樹園地	桑 園	その他樹園地	桑 園	その他樹園地
町反畝歩 5,883.2.3.14	町反畝歩 844.3.8.24	町反畝歩 307.7.9.08	町反畝歩 11,258.9.8.04	町反畝歩 201,126.6.1.24	
9.1.24	5.7.24	6.4.13	294.9.2.07	391.9.3.29	
25.4.6.01	8.9.3.20	8.6.8.15	3,179.0.2.03	5,679.7.4.22	
86.0.9.07	24.5.6.25	18.3.9.05	6,142.0.0.23	11,428.7.7.00	
648.4.7.20	125.9.8.23	75.2.1.07	26,498.6.2.01	48,198.8.5.25	
1,724.6.3.25	208.9.1.29	79.9.0.23	34,621.5.2.03	62,278.7.3.21	
1,980.7.1.24	243.7.0.09	73.6.8.03	24,873.0.1.25	45,005.6.0.13	
1,284.0.0.18	186.0.7.09	39.6.2.17	13,775.1.5.07	25,209.8.5.10	
112.5.5.04	32.2.6.28	9.7.1.08	1,319.7.6.21	2,224.1.5.25	
4.5.3.15	2.6.7.07		79.3.9.06	104.4.7.26	
15.8.3.26	10.6.8.00	1.9.3.07	475.5.5.28	604.4.7.03	

第六表 経営耕地面積廣狹別所有地借入地別 (耕地面積)

		總 數	所 有 地	借 入 地	そ の 他
數 總		町反畝歩 200,522.1,4.21	町反畝歩 17,425.2,7.12	町反畝歩 25,914.7,8.19	町反畝歩 362.0,8.20
	1 反 未 滿	391,9.3.29	242.7.0.28	148.3.0.15	9.2.16
	營 1反以上~3反未滿	5,679.7,4.22	4,119.5.1.20	1,551.7.7.25	8.4.5.07
	耕 3反以上~5反未滿	11,428.7.7.00	8,294.6.3.01	2,483.0.0.27	21.1.3.02
	地 5反以上~1町未滿	48,198.8.5.25	40,098.5.8.23	8,023.9.9.23	76.2.7.09

第七表 経営耕地面積廣狹別夏作物作付面積

		水		稻 計		う る ち
		う る ち	も ち	水	稻	計
		作付面積	作付面積	耕作者數	作付面積	作付面積
總 數		町反畝歩 83,520.3,9.22	町反畝歩 5,817.9,8.02	189,995	町反畝歩 89,338.3,7.24	町反畝歩 8,324.2,6.06
	1 反 未 滿	89.9.6.28	7.8.4.21	1,622	97.8.1.19	19.2.6.20
	營 1反以上~3反未滿	2,326.3,3.13	190.8.8.06	18,217	2,517.2,1.19	247.7.7.29
	耕 3反以上~5反未滿	4,894.9.5.26	435.5.0.06	24,291	5,330.4.6.02	493.3.3.29
	地 5反以上~1町未滿	20,048.6.1.28	1,622.7,9.24	60,132	21,671.4.1.22	2,175.1.8.26
	1町以上~1町5反未滿	25,834.9,2.13	1,731.3,6.26	48,953	27,566.2,9.09	2,646.5.6.28
	1町5反以上~2町未滿	18,026.7,1.24	1,111.1,0.05	25,341	19,137.8.1.29	1,711.5.7.00
	2町以上~3町未滿	8,331.4,2.07	445.8.3.01	10,549	8,777.2.5.08	904.4.6.13
	3町以上~5町未滿	3,745.9,1.00	265.6.5.16	680	4,011.5.6.16	86.6.1.23
	5町以上	23.9.7.20	1.0.6.00	13	25.0.3.20	2.3.1.03
其 他 の 事 業 体	197.5.6.13	5.9.3.17	197	203.5.0.00	37.1.5.15	

		ひ え		夏 そ ば		と う	
		耕作者數	作付面積	耕作者數	作付面積	耕作者數	作付面積
總 數		380	町反畝歩 26.1,4.08	13,105	町反畝歩 586,4.2.11	41,209	町反畝歩 1,687.2,9.00
	1 反 未 滿	1	10	22	3.8.26	212	2.2.5.15
	營 1反以上~3反未滿	20	4.2.20	343	7.5,3.29	1,740	23.9.7.14
	耕 3反以上~5反未滿	40	7.3.10	834	24.3.1.27	2,971	55.5.0.15
	地 5反以上~1町未滿	107	2.4.5.08	3,678	147.2.3.00	11,030	297.9.0.25
	1町以上~1町5反未滿	108	4.5.6.20	4,077	175.2.1.22	12,791	531.2.9.04
	1町5反以上~2町未滿	68	3.1.8.07	2,835	149.4.8.06	8,254	434.7.5.23
	2町以上~3町未滿	32	1.9.7.23	1,234	73.5.2.26	3,882	282.1.7.16
	3町以上~5町未滿	3	8.0.0.0	76	5.5.0.25	291	35.3.4.08
	5町以上			1	1.0.0.0	9	1.8.2.00
其 他 の 事 業 体	1	12.0.0.0	5	3.1.1.00	29	22.2.6.00	

		あ ず き		そ の 他 の 豆 類		さ つ ま い も	
		耕作者數	作付面積	耕作者數	作付面積	耕作者數	作付面積
總 數		152,326	町反畝歩 3,380.5,8.01	87,659	町反畝歩 1,556.2,1.11	196,728	町反畝歩 26,147.2,5.20
	1 反 未 滿	2,030	20.3,6.24	1,372	12.5.1.08	3,593	96.7.0.20
	營 1反以上~3反未滿	12,360	145.0.1.15	7,765	77.5.2.05	21,037	897.9.3.16
	耕 3反以上~5反未滿	17,457	258.8.3.15	9,411	115.9.8.28	24,981	1,496.1.6.10
	地 5反以上~1町未滿	47,768	940.5.4.23	26,752	411.8.2.09	60,729	6,239.8.0.10
	1町以上~1町5反未滿	41,062	1,011.4.0.04	23,207	462.7.4.14	49,132	8,014.1.6.12
	1町5反以上~2町未滿	21,903	649.4.3.05	13,003	305.0.8.29	25,820	5,785.6.6.02
	2町以上~3町未滿	9,113	316.9.0.25	5,740	151.5.4.04	10,581	3,262.0.5.08
	3町以上~5町未滿	562	28.4.1.10	366	13.9.9.24	650	260.2.1.14
	5町以上	12	1.0.8.00	7	7.9.20	13	20.0.7.00
其 他 の 事 業 体	59	8.5.8.00	36	4.1.9.20	192	74.4.8.18	

(左表の下につづく)		總 數	所 有 地	借 入 地	そ の 他
面積 廣狹別 (農家)	1町以上~1町5反未滿	町反畝歩 62,278.7.3.21	町反畝歩 54,277.3.9.09	町反畝歩 7,864.1.0.13	町反畝歩 137.2.3.29
	1町5反以上~2町未滿	45,005.6.0.13	40,752.4.5.05	4,151.5.0.10	101.6.4.28
	2町以上~3町未滿	25,209.8.5.10	23,587.3.3.20	1,607.6.2.20	14.8.9.00
	3町以上~5町未滿	2,224.1.5.25	2,156.3.3.00	66.3.0.06	1.5.2.19
	5町以上	104.4.7.26	86.3.1.26	18.1.6.00	

陸		稻		あ		も		き	
も	ち	陸	稻	あ	わ	も	ろ	こ	し
作付面積	耕作者數	作付面積	耕作者數	作付面積	耕作者數	作付面積	耕作者數	作付面積	耕作者數
町反畝歩 6,956.9.1.24	129,915	町反畝歩 15,281.1.8.00	71,601	町反畝歩 2,269.6.8.05	19,189	町反畝歩 378.5.2.20	2,965	町反畝歩 58.4.0.02	
25.9.7.26	784	45.2.4.16	1,132	15.7.1.01	212	1.8.4.19	51	5.0.05	
239.3.3.18	11,727	487.1.1.17	6,121	110.7.4.23	1,230	11.2.5.04	224	2.9.9.26	
43.3.8.17	14,792	924.7.2.16	7,594	157.6.1.24	1,770	22.5.3.18	321	5.2.0.18	
1,741.1.4.23	40,508	3,916.3.3.19	22,422	640.0.7.11	6,005	102.3.2.21	921	16.9.4.29	
2,168.5.2.08	34,864	4,815.0.9.06	20,213	739.9.7.08	5,733	120.6.9.14	803	17.1.7.02	
1,459.1.7.12	18,254	3,170.7.4.12	10,159	423.1.6.21	2,968	77.6.9.15	459	10.3.5.18	
791.9.9.04	7,432	1,696.4.5.17	3,727	181.1.5.26	1,169	35.5.1.04	171	4.3.7.14	
79.2.4.01	475	165.8.5.24	208	17.1.4.11	89	3.8.1.15	12	4.9.1.0	
1.4.1.00	8	3.7.2.03	4	2.3.0.0	2	4.0.0.0			
18.1.3.05	71	55.8.8.20	21	3.8.6.00	11	2.4.5.00	3	3.5.0.0	

も				大				豆			
未成熟食用		青刈飼料用		乾燥種実用		未成熟食用		青刈飼料用			
耕作者數	作付面積	耕作者數	作付面積	耕作者數	作付面積	耕作者數	作付面積	耕作者數	作付面積		
106,906	町反畝歩 568.7.8.00	2,935	町反畝歩 131.4.7.18	170,885	町反畝歩 17,473.6.1.23	6,411	町反畝歩 380.2.5.01	1,036	町反畝歩 51.0.5.21		
1,644	13.9.0.23	13	2.2.0.1	2,081	39.8.5.21	208	6.8.1.03	8	1.6.0.1		
8,224	66.7.0.10	96	1.2.4.27	15,521	482.9.1.20	718	32.5.5.25	49	1.3.0.00		
11,599	17.3.1.09	131	2.1.5.17	21,140	1,034.6.9.01	746	29.8.3.04	95	3.4.9.22		
31,616	79.1.9.01	660	21.7.1.14	53,797	4,505.9.2.11	1,806	88.9.2.28	209	9.3.4.10		
29,769	471.7.6.19	948	33.0.6.05	44,489	5,547.4.7.03	1,574	105.1.3.15	311	14.6.8.18		
16,465	321.2.6.28	712	28.2.4.24	23,400	3,826.9.9.19	869	72.9.1.25	227	10.5.1.23		
7,083	178.2.1.21	317	20.8.2.14	9,658	1,871.5.5.04	450	40.2.1.21	110	5.9.7.16		
461	17.2.5.09	38	2.6.3.06	606	134.2.2.27	35	3.0.1.00	17	8.2.0.1		
7	3.7.0.0	5	6.7.0.0	10	1.8.9.00	1	2.5.0.0	1	5.0.0.0		
38	2.7.9.00	15	20.7.0.00	183	28.0.9.07	4	5.9.0.0	9	4.7.0.20		

さ		な		と		き		か	
耕作者數	作付面積	耕作者數	作付面積	耕作者數	作付面積	耕作者數	作付面積	耕作者數	作付面積
152,382	町反畝歩 2,319.4.2.08	170,697	町反畝歩 1,420.8.8.14	66,280	町反畝歩 400.0.7.26	122,070	町反畝歩 831.4.6.15	80,164	町反畝歩 1,080.9.4.27
1,963	13.6.8.20	2,839	14.3.6.19	690	2.5.3.05	1,572	5.9.4.24	609	2.9.8.23
12,694	113.9.7.16	15,774	80.6.4.04	4,339	17.5.5.08	9,901	42.8.0.09	4,173	27.0.7.16
17,037	180.6.3.15	20,214	127.1.0.26	6,397	29.5.0.03	13,892	68.1.4.08	7,248	57.4.6.13
47,419	621.1.4.20	52,367	402.8.5.25	19,328	108.9.4.02	37,173	228.6.7.09	23,588	256.8.6.10
40,742	690.9.4.08	44,454	405.8.9.25	19,009	120.3.3.10	33,136	242.6.6.17	24,174	344.2.4.07
22,427	452.3.7.25	24,125	255.7.3.05	11,243	77.8.8.13	18,404	158.1.6.00	13,865	243.1.0.21
9,464	224.7.9.15	10,228	119.8.6.26	4,939	37.9.2.26	7,958	76.1.2.16	6,081	133.8.5.03
587	19.2.0.24	622	9.5.4.14	298	2.7.1.24	488	5.9.7.27	385	11.0.0.29
12	5.6.0.0	13	8.6.1.5	6	5.5.0.0	10	1.8.0.0	6	8.7.0.0
37	2.0.9.15	61	4.0.0.05	31	2.1.3.25	36	2.7.8.25	35	3.4.7.25

	す い か		その他果菜類		夏だいこん	
	耕作者数	作付面積	耕作者数	作付面積	耕作者数	作付面積
総 数	27,166	町反畝歩 999.8.5.19	23,773	町反畝歩 535.3.7.11	24,362	町反畝歩 239.8.8.28
1 反 未 満	42	4.6.12	166	1.4.8.04	282	1.5.3.20
1反以上～3反未満	509	7.7.7.17	1,296	11.0.7.27	1,830	11.6.0.00
3反以上～5反未満	1,378	28.4.5.16	2,164	22.0.7.27	2,936	20.2.5.09
5反以上～1町未満	6,756	208.3.3.15	6,135	108.7.0.25	7,317	64.8.2.15
1町以上～1町5反未満	9,108	327.8.8.01	6,661	152.3.5.02	6,944	70.0.8.21
1町5反以上～2町未満	6,070	257.5.2.20	4,590	130.2.9.03	3,759	45.1.6*09
2町以上～3町未満	3,071	148.3.5.17	2,532	91.2.1.24	1,467	22.5.9.07
3町以上～5町未満	206	11.0.6.26	209	15.4.9.10	109	2.0.5.07
5 町 以 上	3	1.5.15	2	2.3.00	1	1.00
其他事業体	23	9.8.4.00	18	2.4.4.09	17	1.7.7.00

	らつかせい		ご ま		わ た		た ば こ	
	耕作者数	作付面積	耕作者数	作付面積	耕作者数	作付面積	耕作者数	作付面積
総 数	65,004	町反畝歩 2,666.9.6.10	95,186	町反畝歩 1,860.5.2.16	30,291	町反畝歩 737.1.1.04	40,636	町反畝歩 5,564.5.6.21
1 反 未 満	481	7.5.9.06	669	6.9.8.19	57	4.2.07	26	1.5.4.18
1反以上～3反未満	2,536	38.2.6.26	4,723	37.0.6.25	606	7.0.0.03	850	77.8.6.27
3反以上～5反未満	4,636	74.7.0.20	7,936	81.5.1.29	1,838	25.7.3.07	3,082	320.5.5.20
5反以上～1町未満	17,605	457.1.4.24	27,964	401.9.7.10	8,168	142.5.6.03	14,895	1,881.9.8.25
1町以上～1町5反未満	20,260	814.4.9.29	28,427	593.0.4.03	9,814	243.2.7.25	13,725	1,986.2.7.19
1町5反以上～2町未満	12,999	705.0.8.08	17,510	453.3.6.12	6,576	201.9.0.13	6,160	962.8.6.11
2町以上～3町未満	6,007	489.9.3.08	7,446	256.9.6.12	3,087	110.6.9.08	1,811	312.1.6.00
3町以上～5町未満	422	55.2.7.09	446	25.1.9.16	141	5.28.2.8	82	22.2.5.21
5 町 以 上	9	1.2.0.00	10	9.4.00	1	3.0.0		
其他事業体	49	23.2.6.00	35	3.4.7.10	3	2.0.0.0	5	1.0.5.00

第八表 経営耕地面積廣狹別飼養家畜家禽頭羽数

	總 数	乳 用 牛				役		
		飼養者数	飼養頭数	す		飼養者数	飼養頭数	
				2才未満	2才以上			
総 数	2,473	3,299	867	2,133	116	183	60,553	61,532
1 反 未 満	3	6		6			18	17
1反以上～3反未満	49	82	7	71	3	1	289	290
3反以上～5反未満	118	168	48	104	11	5	1,405	1,427
5反以上～1町未満	618	764	214	472	31	47	12,761	12,905
1町以上～1町5反未満	850	1,020	297	618	38	67	23,645	23,906
1町5反以上～2町未満	504	649	147	451	16	35	15,595	15,859
2町以上～3町未満	266	401	90	287	7	17	6,441	6,620
3町以上～5町未満	26	35	6	27	1	1	349	375
5 町 以 上	3	14	1	12		1	11	20
其他事業体	36	160	57	85	9	9	39	113

ごぼう		てんじん		その他根菜類		ねぎ		その他葉莖菜類	
耕作者数	作付面積	耕作者数	作付面積	耕作者数	作付面積	耕作者数	作付面積	耕作者数	作付面積
120,150	1,026.8.6.11	105,677	708.4.7.27	26,279	406.4.1.19	112,011	1,043.9.8.15	22,258	286.7.5.18
850	3.1.2.12	940	3.3.3.18	319	2.1.8.06	1,360	8.7.4.19	337	2.1.3.02
7,284	34.1.8.11	7,172	29.5.0.11	2,055	20.6.6.14	8,748	52.9.3.29	1,719	14.1.2.23
12,097	72.1.8.16	10,891	57.5.1.13	2,816	32.6.0.02	12,324	90.0.1.05	2,724	22.3.0.24
37,075	284.1.1.19	32,405	206.7.8.17	8,117	113.4.3.10	34,222	281.5.7.14	6,722	79.0.0.28
34,816	308.8.8.04	30,257	212.9.4.09	6,846	117.6.5.10	30,755	305.4.9.08	5,759	74.9.6.03
19,185	209.0.1.07	16,461	128.9.7.24	4,084	76.8.0.02	16,895	200.9.0.26	3,370	55.4.3.26
8,238	102.0.1.05	7,074	62.8.2.14	1,900	39.8.1.16	7,201	94.2.4.09	1,481	35.0.1.27
545	9.9.6.02	430	4.6.0.26	131	2.5.0.19	464	6.6.5.23	126	2.8.0.25
10	1.3.10	8	1.0.20	3	4.00	8	2.9.00	5	1.2.10
50	3.2.5.15	39	1.8.7.25	8	7.2.00	34	3.1.2.02	15	8.3.00

い		ラミー(ちよま)		薬草類		その他工芸作物		苗木類		その他夏作物	
耕作者数	作付面積	耕作者数	作付面積	耕作者数	作付面積	耕作者数	作付面積	耕作者数	作付面積	耕作者数	作付面積
106	町反畝歩 2.0.9.27	415	町反畝歩 48.2.8.08	1,692	町反畝歩 110.6.9.01	6,732	町反畝歩 466.8.1.23	3,141	町反畝歩 448.3.9.28	50,767	町反畝歩 2,737.9.6.14
		6	3.4.00	17	7.5.06	23	6.9.10	1	3.20	914	16.0.2.23
3	5.00	9	1.5.0.00	45	2.2.7.18	308	10.8.7.12	72	4.7.7.05	4,128	94.6.4.18
4	9.00	10	2.8.2.01	123	7.4.6.19	652	26.4.3.16	137	9.2.5.28	6,111	196.8.5.03
22	2.8.19	18	7.2.15	346	20.3.6.04	2,049	104.7.6.18	706	75.3.8.23	15,333	671.0.5.16
42	4.5.26	95	7.1.8.00	553	32.5.9.20	2,011	147.6.4.21	994	136.4.2.16	13,787	842.2.7.11
19	8.0.24	126	12.6.5.00	402	28.9.0.16	1,178	115.9.3.15	672	108.5.2.27	7,376	554.6.2.22
14	2.7.18	130	17.9.9.27	179	15.4.6.08	475	53.4.3.21	474	73.3.4.29	2,888	282.5.8.14
2	1.3.00	18	3.4.6.25	22	2.2.6.00	32	6.3.5.00	71	18.7.9.00	191	32.8.5.02
		1	7.5.00	1	8.00			3	3.3.0.00	5	4.1.3.15
		2	8.5.00	4	5.3.00	4	6.8.00	11	18.5.5.00	34	28.9.1.10

肉用牛				馬							
めす		おす		飼養者数		飼養頭数		めす		おす	
2才未満	2才以上	2才未満	2才以上			3才未満	3才以上	3才未満	3才以上		
6,833	28,646	6,685	19,368	31,279	32,839	2,618	9,422	3,750	17,049		
5	3	4	5	13	14	2	4		8		
50	115	58	67	268	297	50	122	26	99		
294	507	254	372	1,262	1,418	231	711	114	362		
2,128	4,673	2,244	3,860	7,742	8,416	1,022	3,483	873	3,038		
2,645	10,915	2,616	7,730	10,761	11,260	812	2,990	1,353	6,105		
1,201	8,287	1,134	5,237	7,245	7,371	340	1,380	920	4,731		
474	3,849	334	1,963	3,701	3,724	143	672	432	2,477		
21	241	17	96	253	260	9	36	30	185		
1	13		6	10	17	2	3	1	11		
14	43	24	32	24	62	7	21	1	33		

	羊						山		
	め		ん		す		飼養者数	飼養頭数	
	飼養者数	飼養頭数	1才未満	1才以上	1才未満	1才以上			
総 数	3,868	5,583	756	2,878	364	1,585	12,773	14,976	
経営耕地面積狭別(農家)	1反未満	28	37	8	19	3	7	223	271
	1反以上～3反未満	306	432	64	241	25	102	1,167	1,385
	3反以上～5反未満	491	745	109	403	35	298	1,705	2,044
	5反以上～1町未満	1,174	1,705	260	896	104	445	3,877	4,564
	1町以上～1町5反未満	992	1,349	165	715	90	379	3,097	3,580
	1町5反以上～2町未満	538	710	72	336	49	253	1,760	1,982
2町以上～3町未満	288	369	33	163	30	143	834	936	
3町以上～5町未満	25	45	5	15	3	22	64	71	
5町以上	1	5	2	3			3	10	
其他事業体	25	186	38	87	25	36	43	133	

	兎						鶏		
	飼養者数	飼養頭数	アングラ		その他		飼養者数	飼養羽数	
			5ヶ月未満	5ヶ月以上	5ヶ月未満	5ヶ月以上			
総 数	16,531	37,306	3,456	6,295	15,145	12,410	143,837	989,967	
経営耕地面積狭別(農家)	1反未満	396	1,059	113	163	384	399	1,856	12,285
	1反以上～3反未満	1,810	4,461	393	730	1,660	1,678	11,742	68,264
	3反以上～5反未満	2,311	5,306	477	810	2,046	1,979	15,126	93,424
	5反以上～1町未満	4,894	10,979	884	1,822	4,651	3,622	43,156	265,980
	1町以上～1町5反未満	3,924	8,286	758	1,341	3,586	2,601	39,467	273,816
	1町5反以上～2町未満	2,188	4,485	463	757	1,901	1,364	22,291	173,917
2町以上～3町未満	911	2,039	234	393	775	637	9,545	87,517	
3町以上～5町未満	68	175	20	41	63	51	589	6,859	
5町以上	2	4		3	1		12	1,192	
其他事業体	27	512	114	235	78	85	53	6,713	

第九表 経営耕地面積狭別改良かまど、ミシン、ラジオの所有状況

	改良かまど			ミシン			ラジオ			
	改良かまどです	違います	計	持っています	持っていません	計	持っています	持っていません	計	
総 数	22,474	191,009	213,483	38,553	174,930	213,483	151,029	62,454	213,483	
経営耕地面積狭別	1反未満	293	5,033	5,326	975	4,351	5,326	2,971	2,355	5,326
	1反以上～3反未満	1,493	26,099	27,592	4,302	23,290	27,592	15,281	12,311	27,592
	3反以上～5反未満	1,844	25,975	27,819	4,036	23,783	27,819	16,148	11,671	27,819
	5反以上～1町未満	5,316	58,740	64,056	8,854	55,202	64,056	42,884	21,172	64,056

羊				豚									
め		す		飼養者数	飼養頭数	め		す		お		す	
1才未満	1才以上	1才未満	1才以上			6ヶ月未満	6ヶ月以上	6ヶ月未満	6ヶ月以上	6ヶ月未満	6ヶ月以上		
4,010	8,796	1,026	1,144	57,075	78,715	36,885	19,422	16,380	6,028				
73	171	12	15	411	688	245	212	176	55				
357	810	114	104	3,452	4,971	2,272	1,163	1,169	367				
592	1,123	161	168	5,860	7,783	3,560	1,999	1,676	548				
1,251	2,645	351	317	17,634	23,476	11,691	5,183	4,969	1,633				
929	2,167	222	262	15,784	21,251	10,185	5,103	4,360	1,603				
523	1,183	117	159	9,122	12,675	5,762	3,384	2,442	1,087				
242	569	37	88	4,454	6,447	2,719	1,958	1,162	608				
10	54		7	299	547	188	203	98	58				
1	8		1	8	322	58	78	181	5				
32	66	12	23	51	555	205	139	147	64				

は と り			あ ひ る				昨日生んだ 鶏卵数	
6ヶ月未満	6ヶ月以上		飼養者数	飼養羽数	6ヶ月未満	6ヶ月以上		
	め	す				お		す
244,202	668,179	77,586	2,493	10,295	2,616	6,173	1,506	280,400
3,607	7,849	829	35	122	18	89	15	2,999
16,793	46,014	5,457	192	858	190	553	115	18,504
24,887	60,792	7,745	273	975	196	625	154	24,749
66,457	177,223	22,300	775	2,983	742	1,797	444	72,250
65,135	187,393	21,288	623	2,428	576	1,477	375	79,176
41,528	119,574	12,815	406	1,749	451	1,050	248	51,937
20,099	61,178	6,240	171	889	351	433	105	26,915
1,932	4,257	670	9	34	4	20	10	1,940
261	897	34						464
3,503	3,002	208	9	257	88	129	40	1,466

(左の表の下につく)	改良かまど			ミ シ ン			ラ ジ オ		
	改良かまどです	違います	計	持っています	持っていません	計	持っています	持っていません	計
面積狭別(農家)									
1町以上~1町5反未満	6,658	44,157	50,815	9,146	41,669	50,815	40,284	10,531	50,815
1町5反以上~2町未満	4,425	21,854	26,279	6,954	19,325	26,279	22,852	3,427	26,279
2町以上~3町未満	2,274	8,657	10,931	3,969	6,962	10,931	9,999	932	10,931
3町以上~5町未満	167	484	651	309	342	651	597	54	651
5町以上	4	10	14	8	6	14	13	1	14

第十表 米作付面積経営廣狭別農家数、人口、飼養家畜頭数

米作付面積經營廣狭別	米作付延面積			農家戸数	農家人口	飼養家畜頭数		
	水稻作付面積	陸稻作付面積	計			牛	馬	計
	町反畝歩	町反畝歩	町反畝歩	戸	人	頭	頭	頭
3 畝 未 滿	8.2.9.20	57.2.3.19	65.5.3.09	3,754	19,748	44	68	112
3畝以上5畝未滿	34.5.8.00	106.0.7.24	140.6.5.24	3,766	19,569	66	111	177
5畝以上1反未滿	365.9.3.25	265.8.3.14	631.7.7.09	8,619	40,741	229	187	416
1反以上1反5畝未滿	1,071.1.1.19	403.9.9.26	1,475.1.1.15	11,964	55,461	493	306	799
1反5畝以上2反未滿	1,619.9.0.11	504.5.4.03	2,124.4.4.14	12,322	59,083	776	434	1,210
2反以上3反未滿	5,094.8.6.23	1,416.2.5.07	6,511.1.2.00	26,534	138,055	2,791	1,380	4,171
3反以上4反未滿	7,030.3.3.25	1,852.7.1.28	8,883.0.5.23	25,767	149,654	5,480	2,406	7,886
4反以上5反未滿	8,621.4.4.29	2,064.4.7.21	10,685.9.2.20	24,072	152,967	7,715	3,288	11,003
5反以上6反未滿	9,466.4.4.29	1,971.1.0.21	11,437.5.5.20	21,097	142,558	8,856	4,045	12,901
6反以上7反未滿	9,606.2.4.22	1,785.8.8.09	11,392.1.3.01	17,731	125,404	8,592	4,443	13,035
7反以上8反未滿	8,696.4.8.13	1,401.1.0.20	10,097.5.9.03	13,568	98,515	7,496	3,810	11,306
8反以上9反未滿	7,459.1.9.22	1,048.7.7.07	8,507.9.6.29	10,095	75,341	5,912	3,087	8,999
9反以上1町未滿	6,255.1.4.14	769.6.3.27	7,024.7.8.11	7,453	56,184	4,312	2,482	6,794
1町以上1町5反未滿	15,975.1.3.19	1,297.3.2.12	17,272.4.6.01	14,673	114,808	8,634	5,142	13,776
1町5反以上2町未滿	5,331.7.1.18	228.8.8.12	5,560.6.0.00	3,306	26,607	2,097	1,118	3,215
2 町 以 上	2,507.6.1.06	514.4.00	2,559.0.5.06	1,107	9,270	819	319	1,138
計	89,144.4.7.25	15,225.2.9.10	104,369.7.7.05	205,828	1,283,965	64,312	32,626	96,938

消費実態調査結果概況

昭和二十七年六月（水戸市）

茨城縣調査課

本調査は総理府統計局において全国10万以上の都市のみについて毎月実施してきたが「小売物価統計調査」との関連があるため新たに昭和27年6月1ヶ月間について、人口10万以下の県庁所在地の都市について実施することになり、本県においては水戸市が調査対象となった。

この調査は都市に生活する一般消費者の購入する主要生活用品の実効価格、消費量、またはそのため現金支出、勤労者世帯における家計収支のバランス、その他国民生活の実態、生活水準の推移、消費者物価の変動を知ることが目的としている。

消費実態調査の結果について

- 1 支出階級別にみた費目別、支出金額及びその百分比をみると1世帯当り1ヵ月平均支出金額は、15,488円でそのうち食料費は6,633円(43%) 雑費の5,115円(11.6%) 光熱費の850円(5.5%) 住居費の817円(5.3%) 外食費の230円(1.5%) となつている。支出金額のうち43%が食料費として支出されている、支出階級別にみると、支出金額の少ない程食料費の割合が高く、支出金額の多い程食料費の割合が低くなつている。これを昭和25年5月と比較してみると次のとおりである。

年別	区分	世帯人員	總合計	食料費			外食費	被服費	光熱費	住居費	雜費
				合計	主食	非主食					
昭和25年5月		人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
		579	100.0	57.1	24.5	32.6		8.5	4.5	5.8	24.1
27年6月		517	100.0	43.0	19.3	23.7	1.5	11.6	5.5	5.3	33.1
差		△ 62	0△	14.1△	5.2△	8.9△		3.1	1.0△	0.5	9.0

註 第1表の1 支出階級別費目別支出金額(円)

費目別階級別	世帯數	總合計	食料費			外食費	被服費	光熱費	住居費	雜費
			合計	主食	非主食					
5,999円	8	4,949	2,982	1,509	1,473	33	239	265	351	1,079
未滿6,000	7	7,141	4,185	2,049	2,136	150	757	436	192	1,421
7,999	15	9,246	4,751	2,054	2,697	128	623	644	298	2,802
8,000	18	10,915	5,838	2,605	3,233	108	800	620	175	3,374
9,999	11	12,903	6,183	2,860	3,323	128	1,333	895	773	3,591
10,000	8	14,917	7,756	3,629	4,127	151	1,968	1,013	311	3,718
11,999	7	16,972	8,402	3,982	4,420	579	2,271	661	166	4,893
12,000	6	18,914	7,168	2,699	4,469	320	3,054	1,057	1,271	6,044
13,999	5	21,353	6,995	2,925	4,070	271	2,646	1,173	544	9,724
14,000	3	22,965	10,415	6,761	3,654	200	2,786	1,176	1,312	7,076
15,999	2	24,406	5,879	2,226	3,653	1,437	1,380	1,090	3,695	10,925
16,000	4	27,186	9,862	3,723	6,139	490	4,378	983	1,922	9,551
17,999	10	35,407	11,105	4,679	6,426	332	4,902	1,804	3,169	14,095
18,000	104	15,438	6,633	2,978	3,655	230	1,793	850	817	5,115
19,999										
20,000										
21,999										
22,000										
23,999										
24,000										
25,999										
26,000										
27,999										
30,000円以上										
平均										

第1表の2 支出階級別、費目別、支出金額の比率(%)

費目別階級別	總合計	食料費			外食費	被服費	光熱費	住居費	雜費
		合計	主食	非主食					
5,999円	100.0	60.3	30.5	29.8	0.3	4.9	5.5	7.1	21.9
未滿6,000	100.0	58.6	28.7	29.9	2.1	10.6	6.1	2.7	19.9
7,999	100.0	51.4	22.2	29.2	1.4	6.7	7.0	3.2	30.3
8,000	100.0	53.5	23.9	29.6	1.0	7.3	5.7	1.6	30.9
9,999	100.0	47.9	22.2	25.7	1.0	10.4	6.9	6.0	27.8
10,000	100.0	52.0	24.3	27.7	1.0	13.2	6.8	2.1	24.9
11,999	100.0	49.5	23.5	26.0	3.4	13.4	3.9	1.0	28.8
12,000	100.0	37.9	14.3	23.6	1.7	16.1	5.6	6.7	32.0
13,999	100.0	32.8	13.7	19.1	1.3	12.4	5.5	2.5	45.5
14,000	100.0	45.4	29.5	15.9	0.9	12.1	5.1	5.7	30.8
15,999	100.0	24.1	9.1	15.0	5.8	5.7	4.5	15.1	44.8
16,000	100.0	36.3	14.8	22.5	1.8	16.1	3.6	7.1	35.1
17,999	100.0	31.4	13.2	18.2	0.9	13.8	5.1	9.0	39.8
18,000	100.0	43.0	19.3	23.7	1.5	11.6	5.5	5.3	33.1
19,999									
20,000									
21,999									
22,000									
23,999									
24,000									
25,999									
26,000									
27,999									
30,000円以上									
平均									

2、1人当り支出金額の費目別をみると、平均支出金額は、3,106円の支出となり、そのうち食料費の1,334円(43%)が最高を占めており、次に雑費の1,029円(33.1%)被服費の362円(11.6%)光熱費の171円(5.5%)住居費の164円(5.3%)外食費の46円(1.5%)の順序となる。

第2表の1 支出階級(一人当りの支出金額による)別、費目別支出金額(円)

階級別	費目別 合計	食料費			外食費	被服費	光熱費	住居費	雑費
		合計	主食	非主食					
999円未満	848	569	290	279	11	6	63	50	149
1,000~1,499	1,271	855	432	423	19	67	73	22	235
1,500~1,999	1,761	1,113	517	496	26	203	55	98	366
2,000~2,499	2,221	1,198	589	609	30	164	183	42	604
2,500~2,999	2,756	1,298	624	674	27	355	171	91	814
3,000~3,499	3,268	1,449	614	835	84	352	169	179	1,035
3,500~3,999	3,701	1,566	633	933	58	358	229	143	1,347
4,000~4,499	4,239	1,691	774	924	59	435	245	299	1,503
4,500~4,999	4,885	1,547	489	1,058	130	579	211	79	2,339
5,000~5,499	5,227	1,910	600	1,310	20	1,225	334	78	1,660
5,500~5,999	5,794	2,037	1,027	1,008	71	658	259	335	2,434
6,000~6,499	6,121	1,679	717	762	204	632	185	1,024	2,897
6,500~6,999	6,611	2,686	712	1,944	94	1,348	348	169	1,966
7,000円以上	9,260	2,051	672	1,379	80	1,732	370	906	4,121
平均	3,106	1,334	599	735	46	362	171	164	1,029

第2表の2 支出階級(一人当りの支出金額による)別、費目別支出金額の比率

階級別	費目別 総合計	食料費			外食費	被服費	光熱費	住居費	雑費
		合計	主食	非主食					
999円未満	100.0	67.1	34.2	32.9	1.3	0.7	7.4	5.9	17.6
1,000~1,499	100.0	67.3	34.0	33.3	1.5	5.3	5.7	1.7	18.5
1,500~1,999	100.0	57.5	29.4	28.1	1.5	11.5	3.1	5.6	20.8
2,000~2,499	100.0	53.9	26.5	27.4	1.4	7.4	8.2	1.9	27.2
2,500~2,999	100.0	47.1	22.6	24.5	1.0	12.9	6.2	3.3	29.5
3,000~3,499	100.0	44.3	18.8	25.5	2.6	10.8	5.2	5.5	31.6
3,500~3,999	100.0	42.3	17.1	25.2	1.6	9.7	6.2	3.9	36.3
4,000~4,499	100.0	40.1	18.3	21.8	1.4	10.3	5.8	7.0	35.4
4,500~4,999	100.0	31.7	10.0	21.7	2.7	11.8	4.3	1.6	47.9
5,000~5,499	100.0	36.5	11.4	25.1	0.4	23.4	6.4	1.5	31.8
5,500~5,999	100.0	35.2	17.8	17.4	1.2	11.3	4.5	5.8	42.0
6,000~6,499	100.0	27.4	11.7	15.7	3.3	10.3	3.1	16.7	39.2
6,500~6,999	100.0	40.6	10.8	29.8	1.4	20.4	5.3	2.6	29.7
7,000円以上	100.0	22.1	7.3	14.8	0.9	18.7	4.0	9.8	44.5
平均	100.0	43.0	19.3	23.7	1.5	11.6	5.5	5.3	33.1

3、世帯人員別、費目別、支出金額は5人世帯が26世帯で、一番多く10人以上が2世帯で最も少い、世帯の平均支出金額は15,438円となり、その内訳は食料費6,633円(43%)雑費の5,115円(33.1%)被服費1,793円(11.6%)光熱費850円(5.5%)住居費817円(5.3%)外食費230円(1.5%)の順となる。

第3表の1 世帯人員別、費目別、支出金額(円)

人員別	世帯数	費目別 総合計	食料費			外食費	被服費	光熱費	住居費	雑費
			合計	主食	非主食					
2	8	10,916	4,031	1,688	2,343	35	1,195	670	432	4,553
3	20	12,606	4,978	1,881	3,097	150	1,488	611	386	4,991
4	17	15,862	6,279	2,415	3,864	204	2,182	854	1,204	5,139
5	26	14,546	6,292	2,920	3,372	324	1,886	737	839	4,468
6	9	17,210	6,754	3,159	3,595	278	1,636	1,059	938	6,545
7	8	18,252	9,417	4,291	5,126	319	1,635	1,533	980	4,368
8	5	18,108	8,261	4,278	3,983	130	2,522	1,077	1,654	4,464
9	7	20,446	10,768	5,919	4,849	287	1,600	1,047	599	6,145
10人以上 (平均)計	2	26,069	11,230	5,626	5,604	263	2,538	495	183	11,360
合計	104	15,438	6,633	2,978	3,655	230	1,793	850	817	5,115

第3表の2 世帯人員別、費目別、支出金額の比率

人員別 費目別	世帯数	總合計	食料費			外食費	被服費	光熱費	住居費	雜費
			合計	主食	非主食					
2人	8	100.0	36.9%	15.5%	21.4%	0.3%	10.9%	6.2%	4.0%	41.7%
3人	20	100.0	39.5	14.9	24.6	1.2	11.8	4.8	3.1	39.6
4人	19	100.0	39.6	15.2	24.4	1.3	13.8	5.4	7.6	32.3
5人	26	100.0	43.3	20.1	23.2	2.2	13.0	5.1	5.7	30.7
6人	9	100.0	39.2	18.4	20.8	1.6	9.5	6.2	5.5	38.0
7人	8	100.0	51.6	23.5	28.1	1.7	9.0	8.4	5.4	23.9
8人	5	100.0	45.6	23.6	22.0	0.7	13.9	5.9	9.2	24.7
9人	7	100.0	52.6	28.9	23.7	1.4	7.8	5.2	2.9	30.1
10人以上 (平均) 合計	2 104	100.0	43.1 43.0	21.6 19.3	21.5 23.7	1.0 1.5	9.7 11.6	1.9 5.5	0.7 5.3	43.6 33.1

4 有業者、世帯別、費目別支出金額は職員(会社、団体等)の世帯が22世帯で最も多く、無業者の7世帯が一番少い、その支出金額を有業者別にみると次のとおりである。

有業者別	支出金額	世帯数	世帯人員	有業者別	支出金額	世帯数	世帯人員
職員	20,330	22	109	小賣店主	12,589	19	99
その他	19,249	17	53	勞務者	11,658	18	90
公務員	18,218	14	52	無業	10,065	7	21
製造業主	13,664	14	93	計	15,438	104	517

第4表の1 有業者、費目別支出金額(円)

費目別 世帯数	總合計	食料費			外食費	被服費	光熱費	住居費	雜費
		合計	主食	非主食					
製造業主	13,664	7,184	3,487	3,697	138	1,111	963	734	3,534
小賣店主	12,589	6,673	2,831	3,842	98	887	891	494	3,546
公務員	18,218	5,953	2,575	3,378	311	2,718	597	1,162	7,477
職員	20,330	6,891	3,042	3,849	422	2,398	775	1,219	8,625
勞務者	11,658	6,170	3,167	3,003	221	1,055	697	513	3,002
無業	10,065	4,860	2,152	2,710	51	1,503	755	233	2,661
その他	19,249	8,246	3,208	5,038	209	3,373	1,479	1,137	4,805
平均	15,438	6,633	2,978	3,655	230	1,793	850	817	5,115

第4表の2 有業者、費目別支出金額の比率

費目別 世帯数	總合計	食料費			外食費	被服費	光熱費	住居費	雜費
		合計	主食	非主食					
製造業主	100.0	52.6%	25.5%	27.1%	1.0%	8.2%	7.0%	5.3%	25.9%
小賣店主	100.0	53.0	22.5	30.5	0.7	7.0	7.2	3.9	28.2
公務員	100.0	32.7	14.2	18.5	1.7	14.9	3.3	6.4	41.0
職員	100.0	33.9	15.0	18.9	2.1	11.8	3.8	6.0	42.4
勞務者	100.0	52.9	27.2	25.7	1.9	9.1	6.0	4.4	25.7
無業	100.0	48.4	21.5	26.9	0.5	14.9	7.5	2.3	26.4
その他	100.0	42.8	16.7	26.1	1.2	17.5	7.6	5.9	25.0
平均	100.0	43.0	19.3	23.7	1.5	11.6	5.5	5.3	33.1

昭和27年の夏作にどのような品種が多く作付されたか？

(総務部調査課縣勢調査係)

1. 調査の概要

地域に適した品種を栽培することは農業経営の要素の一つである。品種の分布状況を調査しておくことは、新品種の育成、栽培技術の指導等農業経営の改善に益するところが多いが品種分布状況、品種別作付面積の正確な調査が行はれてないので、各方面からの要望により県調査課は各市町村の協力の下に抽出調査の方法により約1万1千の農家から自計申告による調査の実施を推定した。

2. 調査の結果の概要と変遷

この調査にあらわれた品種は、これを専門的に検討すると同一品種が地方的方言をもつて呼ばれているものも含まれているが、その品種数は次のとおり多きにわたっている。

イ、水稻うるち 294 ロ、水稻もち 78 ハ、陸稻うるち 37 ニ、陸稻もち 44
ホ、大豆 110 ヘ、甘薯 37

作物別品種別作付状況及びその変遷をしめすと次のとおりとなる。

イ、水稻 うるち

本年の推定作付面積は85,694町となり、本県奨励品種の作付面積は63,040町と総作付面積の73.6%をしめ、前年と比較するに作付面積において7,890町の増加、割合においては7.7%の増加となつている。奨励品種中作付面積の最も多いものは農林19号27,572町(総作付の32.2%)であり、次に農林25号9,768町(総作付の11.4%)農林1号8,528町(総作付の10%)農林35号5,607町(総作付の6.5%)東山48号4,826町(総作付の5.6%)トネワセ2,841町(総作付の3.3%)農林14号2,481町(総作付の2.9%)無芒愛国1,088町(総作付の1.3%)愛国茨城2号329町(総作付の0.4%)となる。

奨励品種以外の品種で作付の多いものは、八州千本4,874町農林8号3,101町農林36号1,902町東山37号1,301町等である。

主なる品種の作付割合を前月と比較すると次のとおりである。

	総作付	農林1号	農林14号	農林25号	農林29号	農林35号	トネワセ	東山48号	無芒愛国	愛国茨城2号	農林8号	農林36号	東山37号	八州千本
昭和27年	100.0	9.95	2.90	11.40	32.17	6.54	3.32	5.68	1.27	.38	3.66	2.22	1.57	5.69
昭和26年	100.0	7.74	3.71	10.85	29.82	2.25	2.48	6.76	1.36	.28	4.05	.88		6.78
比較増減(△印減)		2.21	△.81	.55	2.35	4.29	.84	△1.13	△.09	.10	△.84	1.34	1.57	△1.09

ロ、水稻 もち

本年の推定作付面積は、5,706町となり、前年に比し350町歩の減を見ている。本県奨励品種太平糶は、888町(総作付の15.6%)となり、奨励品種以外の赤糶873町(総作付の15.3%)千本糶820町(総作付の14.4%)が同程度作付され、その他太郎兵糶、埼玉糶等が多く作付されている。

主なる品種の作付割合を、前年と比較すると次のとおりである。

	總作付	太平糶	千本糶	關取糶	赤糶	埼玉糶	太郎兵糶	平六糶
昭和27年	100.0	15.56	14.37	9.74	15.30	10.65	11.65	2.00
昭和26年	100.0	13.95	14.15	9.28	12.53	7.60	7.60	1.42
比較増減(△印減)		1.61	.22	.46	2.77	3.05	4.05	.58

ハ、陸稻 うるち

本県の推定作付面積は8,671町となり前年に比し2,611町の減少をしめしている。本県奨励品種の作付面積は6,344町と総作付は面積の73.2%をしめしている。うち作付面積の最も多いものは農林12号8,586町(総作付の41.4%)であり、次に農林21号1,898町(総作付の21.9%)農林7号860町(総作付の9.9%)の順となる。

奨励品種以外では、身代起、黒禾の二品種が500町前後作付されており、その他の品種は僅少である。主なる品種の作付割合を、前年と比較すると次のとおりである。

	總作付	農林7號	農林12號	農林21號	身代起	黒禾	石川早生	凱旋
昭和27年	100.0	9.92	41.36	21.88	6.02	5.59	1.22	2.87
昭和26年	100.0	12.01	36.51	15.29	4.50	5.34	.88	1.27
比較増減(△印減)	△	2.09	4.85	6.59	1.52	.25	.34	1.60

ニ、陸稻もち

本年の推定作付面積は7,970町と前年に比し436町の増加をしめしている。

本県奨励品種の作付面積は、5,329町(総作付の66.9%)となり、うち農林糯26号3,251町(総作付の40.8%)農林糯3号2,078町(総作付の26.1%)となつている。

奨励品種以外の品種では凱旋糯937町(総作付の11.8%)最も多く、その他の品種の作付面積の3%以下の作付にすぎない。

主なる品種の作付割合を前年と比較すると次のとおりである。

	總作付	農林糯3號	農林糯21號	ハタコガネ	美濃糯	凱旋糯	黒禾糯	関東3號	関東41號
昭和27年	100.00	26.07	40.79	2.53	3.31	11.76	2.34	.89	1.36
昭和26年	100.00	28.84	28.23	3.40	2.88	16.02	2.46	.77	1.18
比較増減(△印減)		2.77	12.56△	.87	.43△	4.26△	.12	.12	.18

ホ、大豆

本年の推定作付面積は18,186町であり、前年に比し1,124町の作付減少となつている。

本県奨励品種中最も作付の多いものは生娘3,820町(総作付の21%)であり、次に農林2号3,090町(総作付の17%)農林1号2,210町(総作付12.2%)花嫁1,884町(総作付の9.3%)農林3号1,528町(総作付の8.4%)と奨励品種は總作の67.8%をしめている。

奨励品種以外の品種では地塚1,377町(総作付の7.6%)オイラン1,081町(總作付の5.9%)が普及されその他の品種では御社292町、白花212町、早生赤莢147町、青豆151町等である。

主なる品種作付割合を前年と比較すると次のとおりである。

	總作付	農林1號	農林2號	農林3號	花嫁	生娘	御社	地塚	オイラン	白花	早生赤莢	青豆
昭和27年	100.00	12.15	16.99	8.40	9.20	21.01	1.61	7.57	5.94	1.17	.81	.82
昭和26年	100.00	10.48	10.40	6.52	10.15	20.78	1.60	5.90	6.60	1.56	—	—
比較増減(△印減)		1.67	6.59	1.88	△.95	.23	.01	1.67△	.66	.39	.81	.82

ヘ、甘藷

本年推定作付面積は26,070町と前月に比し2,489町と激増をしめしている。

本県奨励品種の作付面積は23,936町と総作付の91.8%と普及されている。

奨励品種の品種別作付面積は、次のとおりとなつている。

農林1号 10,211町(総作付の39.2%) 農林2号 362町(総作付の1.4%) シロセンガン 1,647町(総作付の6.3%) 関東27号 52町(総作付の0.2%) 太白 2,778町(総作付の10.7%) 飯郷542町(総作付の2.1%) 沖繩100号 7,118町(総作付の27.3%) 茨城1号226町(總作付の4.7%)

奨励品種以外の品種では、護国339町関東3号257町佐山237町農林4号234町オイラン212町等が多い。

主なる品種について作付割合を前年と比較すれば次のとおりである。

	總作付	農林1號	農林2號	シロセンガン	関東27號	太白	飯郷	沖繩100號	茨城1號	農林4號	関東3號	護國	紅赤	佐山
昭和27年	100.00	39.17	1.39	6.32	.19	10.66	2.08	27.31	4.70	.90	.99	1.30	.69	.91
昭和26年	—	39.86	.29	1.82	—	14.77	3.63	24.22	4.36	1.55	1.40	1.35	1.12	2.00
比較増減(△印減)	△	.69	1.10	4.50	19	△4.11	△.55	3.09	.34△	.65△	.41△	.05△	.43△	1.09

近 着 書 目 録

(昭和27年12月)

圖 書 名	年月別	作 成 者 名	圖 書 名	年月別	作 成 者 名
統計神奈川	11月	神奈川縣統計調査課	纖維統計月報	8月	通商産業大臣官房調査
統計レポート	10月	奈良縣統計協會	紙パルプ統計月報	9月	統計部
統計月報	10月	京都府統計課	通産統計速報	9月	〃
統計月報	10月	三重縣	都道府縣別集計結果表	11月	〃
和歌山縣統計月報	10月	〃	内國消費稅調	9月	〃
自治春秋	12月	第一法規出版株式會社	茨城教育時報	12月	工業統計課
鹿兒島縣勢要覽	11月	鹿兒島縣統計調査課	毎月勤勞統計調査地方調	9,10月	茨城縣教育委員會
統計春秋	10月	福島縣統計課	査結果速報	10月	山形縣統計課
岐阜縣統計月報	10月	岐阜縣統計課	〃	10月	群馬縣
資料月報	No.46	統計局	〃	10月	埼玉縣
統計德島	11月	德島縣統計課	〃	9月	神奈川
統計	11月	日本統計協會	〃	8,9月	山梨縣
みやぎ統計	No.44	宮城縣調査課	〃	10月	靜岡縣
大坂の統計	11月	大坂府統計課	昭和26年工業統計調査速		東京都
埼玉縣統計月報	第5卷	埼玉縣	報		
靜岡縣勢要覽	27年版	靜岡縣	1950年世界センサスから	11月	秋田縣統計課
靜岡縣の統計	Vol.3	〃	見た秋田縣の工業	12月	〃
統計情報	No.7	〃	ほだらく		國立教育研究所少年教
統計月報	8月	行政管理庁	文部省統計速報	10月	育部
統計鹿兒島	11月	島取縣統計課	教育統計	11月	文部省調査局統計課
熊本の統計	11月	鹿兒島縣統計調査課	勞働力調査概報	6月	統計局
統計時報	11月	熊本縣統計課	〃	9月	〃
統計月報	10月	愛知縣	勞働力調査報告	N.52	〃
交 流	12月	三重縣	勞働統計調査月報	第4卷	勞働省
ともしび	No.13	山梨縣	毎月勤勞統計調査結果表	11号	
人口推計月報	9月	岡山縣	(全國調査)	7月	〃
人口問題研究		統計局	〃 (地方調査)	5月	〃
第五回簡速靜止人口表		厚生所人口問題研究	毎月勤勞統計調査手引書	10月	〃
(生命表)		所	毎月勤勞統計調査地方調	9月	栃木縣統計課
都道府縣別簡速靜止人口		〃	査結果速報	9月	埼玉縣
表(北海道)		通商産業大臣官房調	〃	8月	山形縣
機械統計速報		査統計部	〃	10月	岩手縣
工業統計表	26年工	埼玉縣統計課	毎月勤勞統計調査結果表	9月	長野縣
鐵工業生産動態統計年報	業調査	通商産業大臣官房調	毎月勤勞統計調査地方調	9月	靜岡縣
纖維製品流通統計	26年	査統計部	査結果速報	9月	滋賀縣調査課
東京通産情報	10月	〃	〃	9月	愛知縣統計課
平和茨城	No.37	〃	〃	9月	岐阜縣
資料月報	12月上	茨城縣總務部弘報課	〃	3月8月	岡山縣
届出統計調査集録	第47	總理府統計局圖書館	〃	9月	〃
ひらけゆくひたち	27年度	行政管理庁	〃	9月	兵庫縣
山口縣統計月報	上半期	日立市	〃	8月	山口縣
石川縣統計書	10月	山口縣統計課	〃	9月	統計局
統計レポート	11月	石川縣	小賣物價統計調査報告	9月	農林省茨城統計調査事
統計月報	11月	奈良縣統計協會	農林家經濟調査10月分現	10月	務所
〃	9,10月	福岡縣統計課	金收支月報	4月	北海道統計課
〃	11月	〃	北海道消費實態調査報告	9月	長崎縣
〃	12月	〃	長崎縣縣民所得	5月施行	〃
日向の統計	1011月	宮崎縣	長崎縣消費實態調査報告	10月	日立天氣相談所
統計月報	11月	三重縣	氣象月報	12月	大坂商工會議所
〃	12月	〃	會議所月報	12月上	茨城縣氣象通報連絡會
長崎縣勢要覽	27年版	長崎縣	氣象旬報	旬	
埼玉縣統計月報	第5卷	埼玉縣	毎月勤勞統計調査地方調	10月	滋賀縣統計課
靜岡縣の統計	9号	靜岡縣	査結果速報	9月	奈良縣
雜貨統計月報	第3卷	通商産業大臣官房雜	〃	10月	廣島縣
個人商工業經濟調査結果	4号	貨統計課	〃	9,10月	高知縣
通産統計月報	7月~	統計局	〃	9月	日本銀行水戸事務所
石油統計月報	9月	通商産業大臣官房調	縣内金融機關別一般預金	11月	日本銀行統計局
機械統計月報	9月	査統計部	成績表	No.13	經濟參議庁調査部統計
化學工業製品統計月報	10月	〃	金融統計月報	No.14	課
		〃	海外經濟統計月報		



住谷光窓

浮寐鳥

風上に向いて並べり浮寐鳥
遠目にも下りたる鴨の水しぶき
強東風に向いて羽搏く浮寐鳥
水の面に羽搏く鴨の輝ける
枯木道せきれいの鳴き移りゆく

川柳

南風子

復刊を喜びて

生みの親、育ての親も笑顔なり。

統計軽視の罰

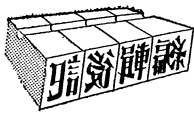
統計の指針、もたづにけつまづき。

随想

つくづく、おのが実力かみしめる。

耕郎

或る時は、みじめさを知る自己批判。



◎あけましてお目出とうございます。希望に輝く昭和二十八年の新年を心から御祝し皆様の御多幸を

御祈りいたします。

独立後初の新春を迎えるに当りまして、ここに久しく刊行の途絶えておりました「機関誌」を復刊することになりました。

それで以前に倍して皆様の御期待にそえるような機関誌にしたいと編集関係一同大いに張切っておりますが、果して御期待にそえるかどうか不安でなりません。

皆様の御愛情をもつて、この再生のいと子である本誌の育成発展のため御支授と御協力を御願するや切なるものがあります。

× × ×

◎さて本誌は復刊号であり、新年号にふさわしい清新の氣に満た内容のものと思つていたのですが、掛声ばかりで何等の進歩向上もなかつたのは汗顔の至りであります。

× × ×

◎本誌復刊にあたりまして、特に御多忙中を割いて、本誌のために御祝辞をおよせ下さいました行政管理廳美濃部統計基準部長さん、森田統計局長さん、関井県町村長会長さんの御厚意に対し深く御礼申上げ將來ともよろしく御指導をお願い致します。

× × ×

◎本誌は茨城の調査統計の機関誌として復刊したのでありますが、その題名について「茨城統計」とうい名前よりは、一步前進したよい名をとの親心もあつて、先輩その他の御意見をとり入れ、昨日までの「茨城統計」を「茨城調査時報」と改名いたしました。

× × ×

◎本誌を育成するための御希望御意見等は御遠慮なくお寄せ下さい。そして愛の手をもつて御叱正下さい御願致します。

(鈴木生)

茨城調査時報 第1号

昭和26年1月20日印刷 (毎月1回25日発行)
昭和28年1月25日発行

水戸市北三の丸
茨城県統計協会副会長

発行人 村田真道

水戸市北三の丸

発行所 茨城県総務部調査課内
茨城県統計協会

水戸市新町一三一

印刷所 東陽印刷株式会社